

(公共施設 (ハコモノ))

(1) 学校

目標値

延床面積	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
	466,343.13 m ²	373,067.13 m ²	▲93,276 m ² ▲20%

将来のあり方	<ul style="list-style-type: none"> 年少人口の減少（平成 27 年度→平成 42 年度 ▲24.3%）を踏まえ、平成 42 年度における学校の延床面積は、20%削減とします。
基本的な方針	<ul style="list-style-type: none"> 「小・中学校の適正規模・適正配置に関する方針」を明確にしたうえで、目標の達成に向けた具体的手法を定めます。 「市川市学校施設有効活用基本方針」の見直しにより、これからの学校が必要とする教室数等の基準を定めます。この基準以上の延床面積となる学校については、適正配置に関する方針の中で、地域ニーズに応じた他機能の受け入れ（複合化）、余裕面積を除いた延床面積での建て替え（減築）などの方向性を明示します。 一貫教育を含めた小中連携を推進するとともに、複数の学校での附属施設の共同利用（共有化）なども含め、総合的な学校運営と施設の効率化を図ります。 統廃合により生じた余剰施設については、地域のニーズを踏まえたうえで、売却又は用途変更を行いません。 存続する学校については、評価に基づく優先順位に応じて、必要な維持補修を実施します。また、大規模改修や建て替えについては、特定財源の確保や工事実施時期の年度間調整、施設の長寿命化などにより財政負担の軽減及び平準化を図ります。 災害時における避難所など、学校が果たす地域的な機能も鑑み、地域住民の参加のもとで目標を達成します。

現状及び課題

<現状及び課題>

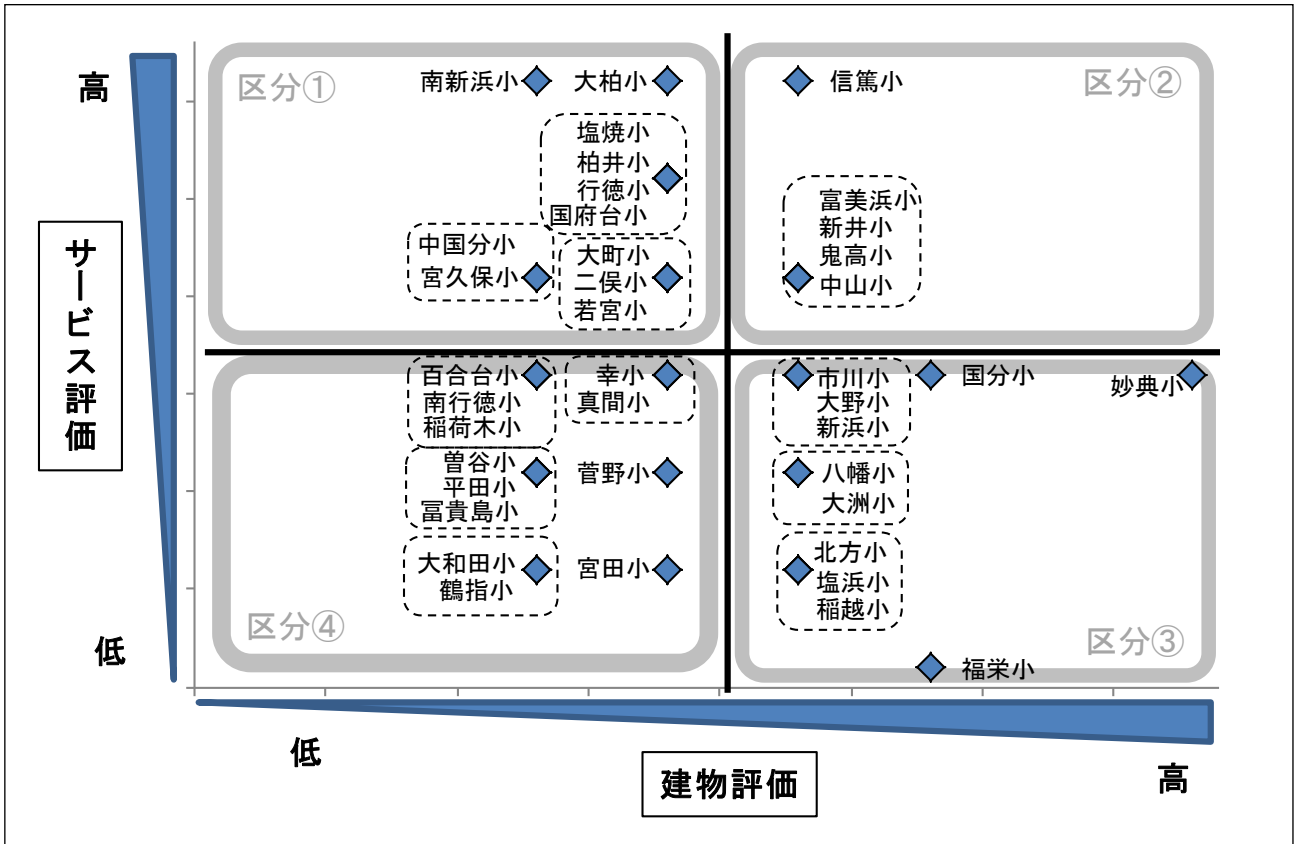
- 児童生徒数の減少により、11 学級以下の学校では、余剰面積が生じています。
- 現在、施設の約 8 割が築 30 年以上を経過し、老朽化が進んでいます。今後これらの施設が大規模改修や建て替え時期を迎えるため、それらに要する費用負担が短期間に集中することが課題です。
- 学校規模や学区面積については学校ごとに差があります。

<留意事項>

- 人口推計では、年少人口が大きく減少することが見込まれているとともに、地域ごとに児童生徒数の減少数や減少率が違うことから、将来、全体の学校数やそれぞれの学校規模及び学区面積を見直す必要があります。
- 義務教育の機会均等や教育水準の維持、向上を図るためには、望ましい学校規模、学区の中で教育活動を行うことが重要です。
- 学校は教育施設としての機能だけでなく、災害時の避難所として指定されるなど、地域の重要な拠点となっています。平成 27 年度に実施した市民アンケートやワークショップでも、日常の地域活動や交流の拠点としての期待は高く、地域利用を含めた学校施設のさらなる活用が求められています。
- 近接している学校を効果的、効率的に運営することが求められています。

小学校 - 1

2軸評価の結果（小学校）



◆サービスに関する評価指標

評価\指標	①利用実態	②施設配置	③1人当たりコスト
	学級数	学区面積の平均(100%)に対する割合	
5	31学級以上	160%以上	—
4	19学級以上 30学級	120%以上 160%未満	—
3	12学級以上 18学級	80%以上 120%未満	—
2	6学級以上 11学級	40%以上 80%未満	—
1	5学級以下	0%以上 40%未満	—

◆建物に関する評価指標

評価\指標	耐震性	老朽化度	快適性
5	耐震性あり (避難所指定又はIs値 0.9以上)	49点以下	対象項目の100%該当
4		50点~59点	対象項目の75%以上 100%未満該当
3	耐震性あり (Is値 0.6以上)	60点~69点	対象項目の50%以上 75%未満該当
2		70点~79点	対象項目の25%以上 50%未満該当
1	耐震性なし(Is値 0.6未満) 又は 未診断	80点以上	対象項目の0%以上 25%未満

小学校 - 2

施設一覧（小学校）

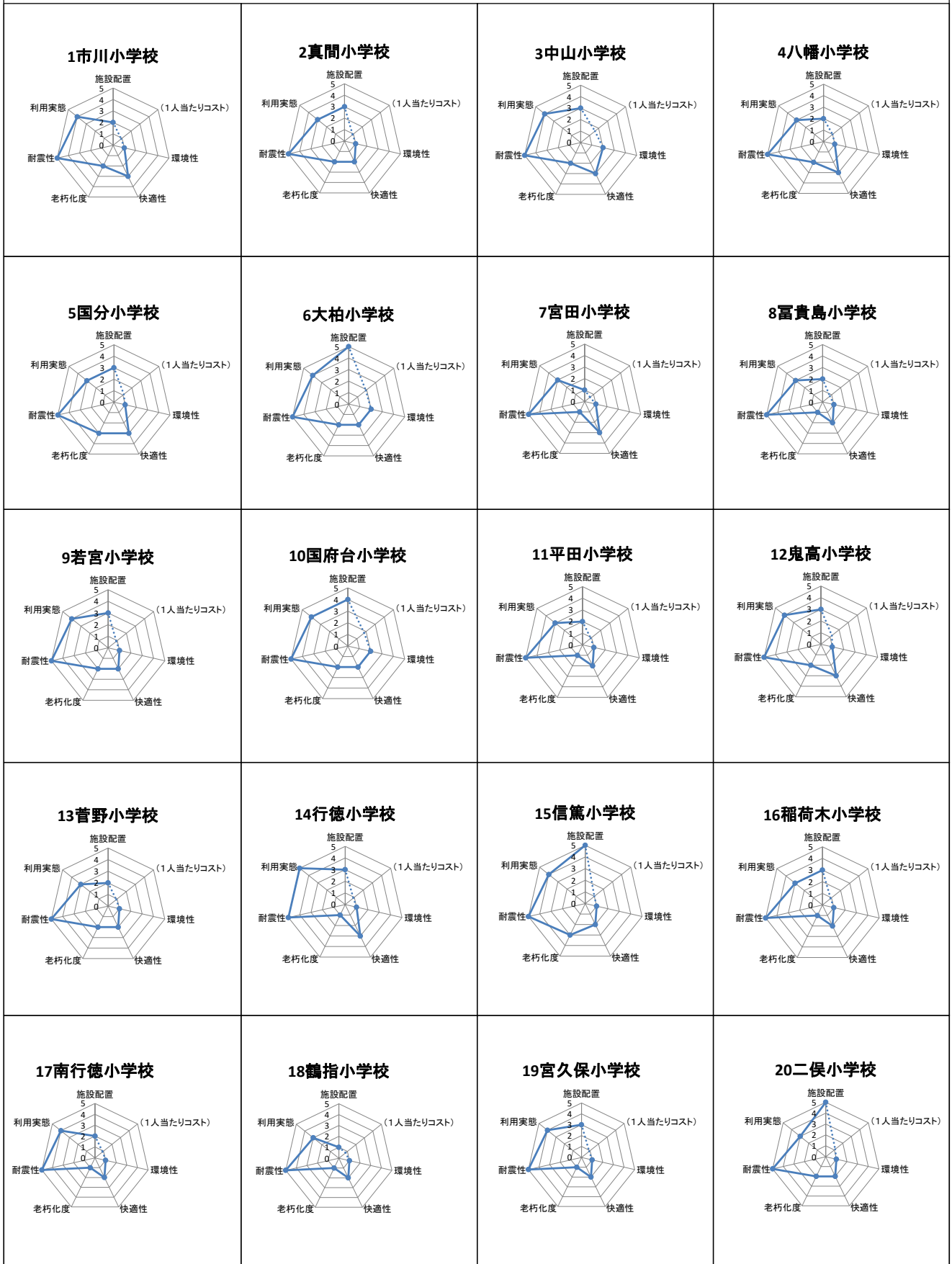
小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)	児童数 (人)	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
							利用実態 (学級数)	施設配置 (学区面積 km ²)	一人当たり コスト(円)	耐震性	老朽化度 (総合劣化度)	快適性 (該当率 %)	環境性 (該当数)
小学校	1 市川小学校	市川2-32-5	8,253.24	昭和43	47	598	19	0.99	—	耐震性あり	73	55	0
	2 真間小学校	真間4-1-1	8,003.33	昭和44	46	540	18	1.35	—	耐震性あり	78	36	0
	3 中山小学校	中山1-1-5	9,332.29	昭和42	48	623	20	1.22	—	耐震性あり	74	55	2
	4 八幡小学校	八幡3-24-1	7,775.78	昭和38	52	649	18	1.03	—	耐震性あり	78	55	1
	5 国分小学校	東国分2-4-1	8,463.50	昭和46	44	312	12	1.28	—	耐震性あり	61	55	1
	6 大柏小学校	大野町2-1877	7,910.79	昭和41	49	686	20	3.44	—	耐震性あり	72	45	2
	7 宮田小学校	新田4-8-15	5,395.18	昭和34	56	369	13	0.40	—	耐震性あり	85	55	0
	8 富貴島小学校	八幡6-10-11	7,485.08	昭和48	42	511	18	0.98	—	耐震性あり	80	45	0
	9 若宮小学校	若宮3-54-10	7,805.02	昭和41	49	563	19	1.54	—	耐震性あり	75	45	0
	10 国府台小学校	国府台5-25-4	9,299.73	昭和43	47	637	19	2.07	—	耐震性あり	73	45	2
	11 平田小学校	平田3-28-1	8,103.57	昭和41	49	405	13	0.85	—	耐震性あり	87	36	0
	12 鬼高小学校	鬼高2-13-5	9,733.95	昭和44	46	964	29	1.32	—	耐震性あり	72	55	1
	13 菅野小学校	菅野6-14-1	8,345.26	昭和51	39	532	17	1.08	—	耐震性あり	74	45	0
	14 行徳小学校	富浜1-1-40	9,943.30	昭和48	42	1,125	31	1.17	—	耐震性あり	86	55	0
	15 信篤小学校	原木2-16-1	8,081.81	昭和53	37	866	26	4.08	—	耐震性あり	61	45	0
	16 稲荷木小学校	稲荷木1-14-1	7,822.75	昭和41	49	409	12	1.34	—	耐震性あり	93	45	0
	17 南行徳小学校	久真間1-6-38	10,006.24	昭和40	50	693	21	0.87	—	耐震性あり	91	45	0
	18 鶴指小学校	大和田4-11-1	8,939.44	昭和42	48	433	14	0.53	—	耐震性あり	80	36	1
	19 宮久保小学校	宮久保5-7-1	8,211.24	昭和43	47	725	23	1.47	—	耐震性あり	85	36	0
	20 二俣小学校	二俣678	7,812.67	昭和45	45	334	12	2.30	—	耐震性あり	71	45	1
	21 中国分小学校	中国分1-22-1	6,609.49	昭和47	43	525	18	1.75	—	耐震性あり	81	45	0
	22 曾谷小学校	曾谷7-18-1	8,548.03	昭和48	42	463	16	0.78	—	耐震性あり	80	45	0
	23 大町小学校	大町84-10	6,378.58	昭和49	41	119	6	2.93	—	耐震性あり	79	36	1
	24 北方小学校	北方町4-1356-1	7,051.46	昭和49	41	261	10	1.02	—	耐震性あり	67	36	0
	25 新浜小学校	行徳駅前4-5-1	9,698.84	昭和51	39	897	27	0.94	—	耐震性あり	63	45	0
	26 百合台小学校	曾谷6-10-1	7,824.95	昭和52	38	517	17	1.18	—	耐震性あり	85	36	0
	27 富美浜小学校	南行徳2-3-1	8,789.36	昭和52	38	867	26	1.43	—	耐震性あり	62	45	1
	28 柏井小学校	柏井町1-1149-1	6,114.52	昭和53	37	543	17	3.00	—	耐震性あり	73	45	0
	29 大洲小学校	大洲4-18-1	6,206.89	昭和53	37	519	17	0.66	—	耐震性あり	61	45	0
	30 幸小学校	幸1-11-1	8,952.16	昭和54	36	568	19	0.85	—	耐震性あり	72	45	1
	31 新井小学校	新井1-18-13	7,828.07	昭和54	36	1,009	31	0.66	—	耐震性あり	60	36	1
	32 南新浜小学校	新浜1-26-1	7,240.46	昭和54	36	635	20	2.78	—	耐震性あり	84	45	0
	33 大野小学校	南大野1-42-1	8,335.93	昭和54	36	793	24	0.88	—	耐震性あり	66	36	0
	34 塩焼小学校	塩焼5-9-8	9,006.05	昭和55	35	826	26	1.73	—	耐震性あり	70	45	0
	35 稲越小学校	稲越町518-2	6,189.79	昭和55	35	160	6	0.83	—	耐震性あり	68	45	1
	36 塩浜小学校	塩浜4-5-1	7,684.90	昭和55	35	150	6	0.98	—	耐震性あり	68	45	1
	37 大和田小学校	大和田1-1-3	6,155.03	昭和57	33	477	17	0.48	—	耐震性あり	81	45	1
	38 福栄小学校	南行徳2-2-1	6,094.39	昭和59	31	254	11	0.34	—	耐震性あり	52	45	0
	39 妙典小学校	妙典2-14-2	13,057.01	平成11	16	707	21	0.80	—	耐震性あり	34	55	0
小学校 計（39校）			314,490.08			22,264							

※学級数に特別支援学級は含まない。

※塩浜小学校（及び塩浜中学校）は、平成28年度より小中一貫教育の実施を目的とする「義務教育学校」となる。

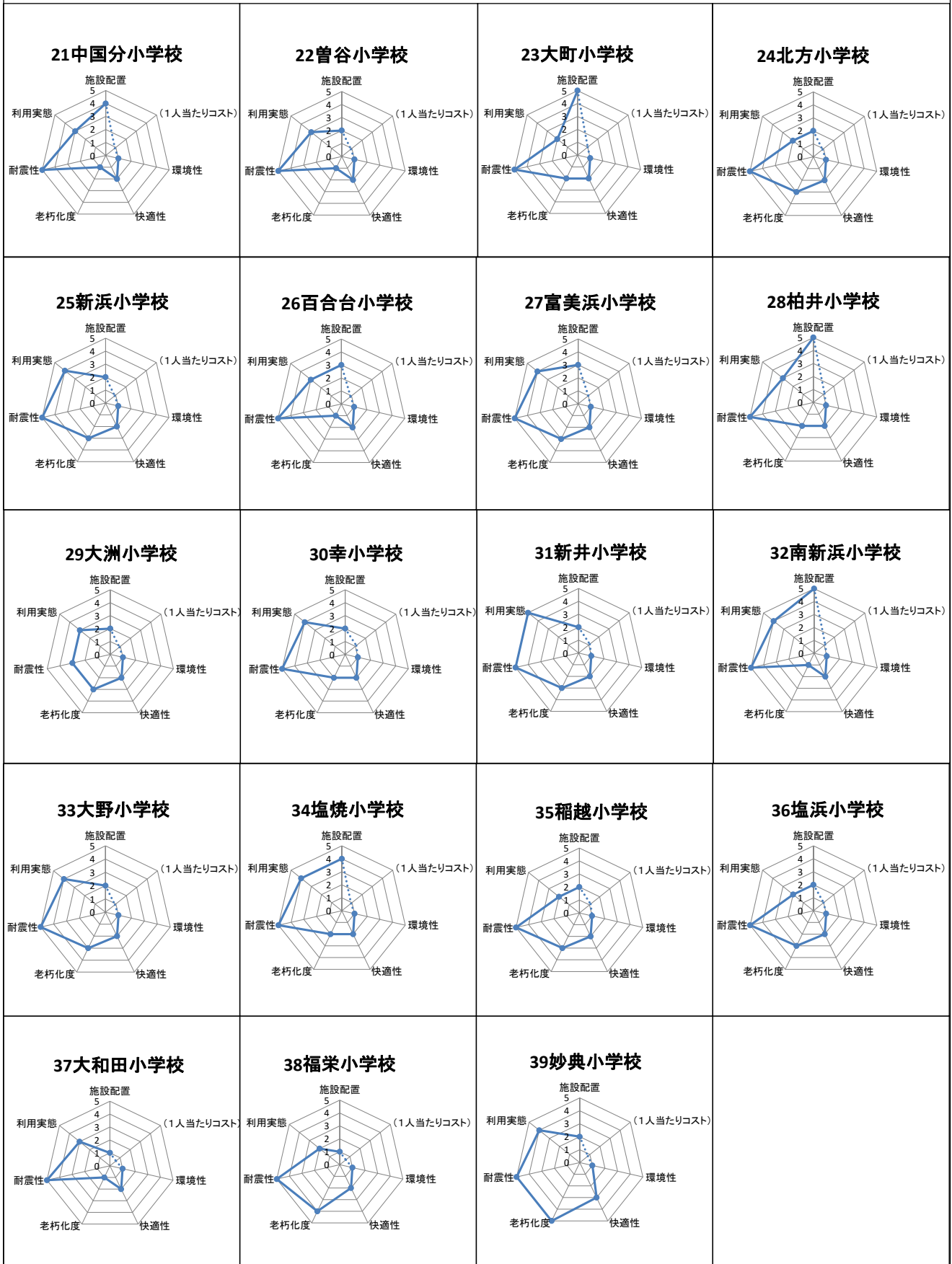
小学校 - 3

レーダーチャート (小学校 1)



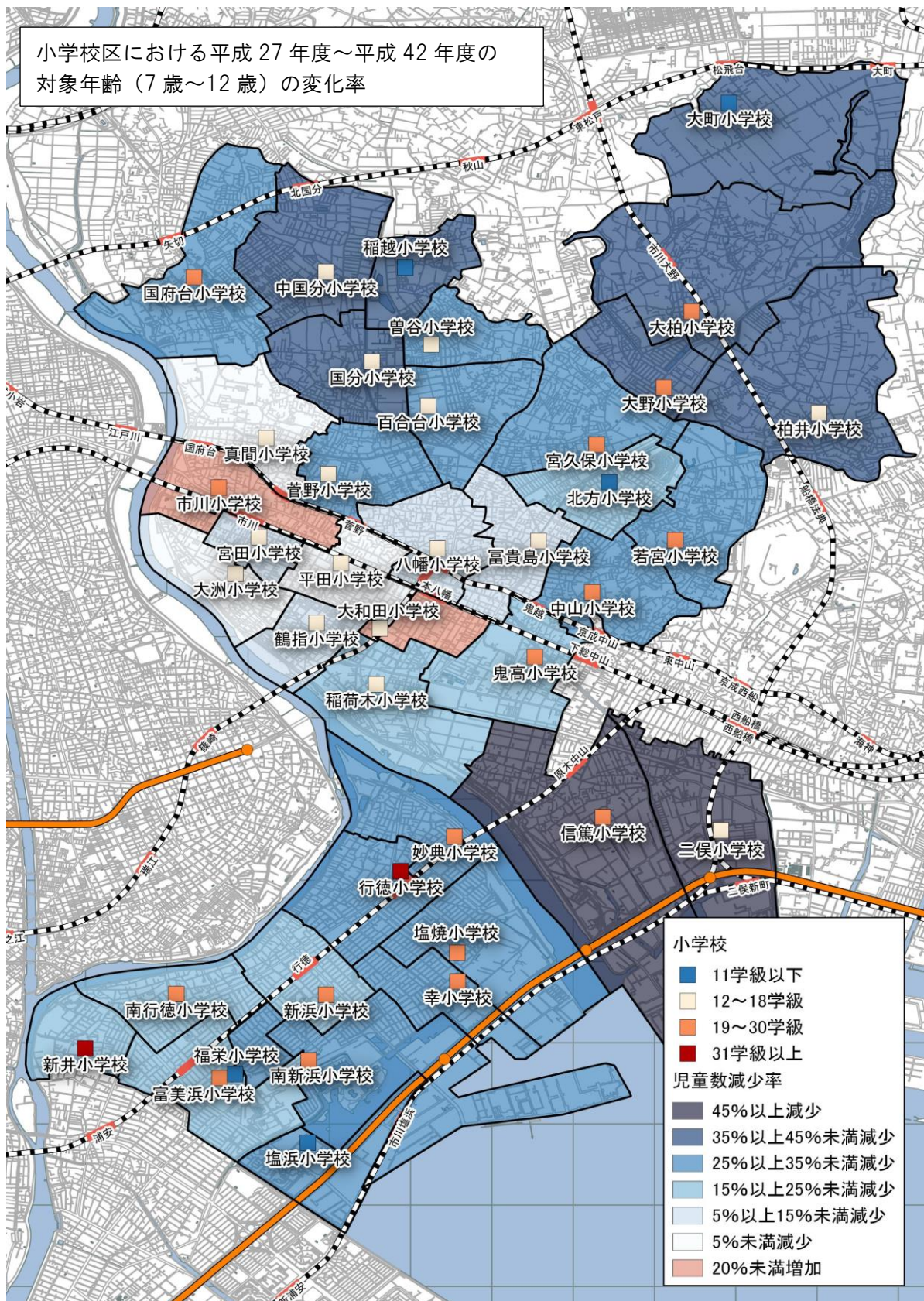
小学校 - 4

レーダーチャート (小学校 2)



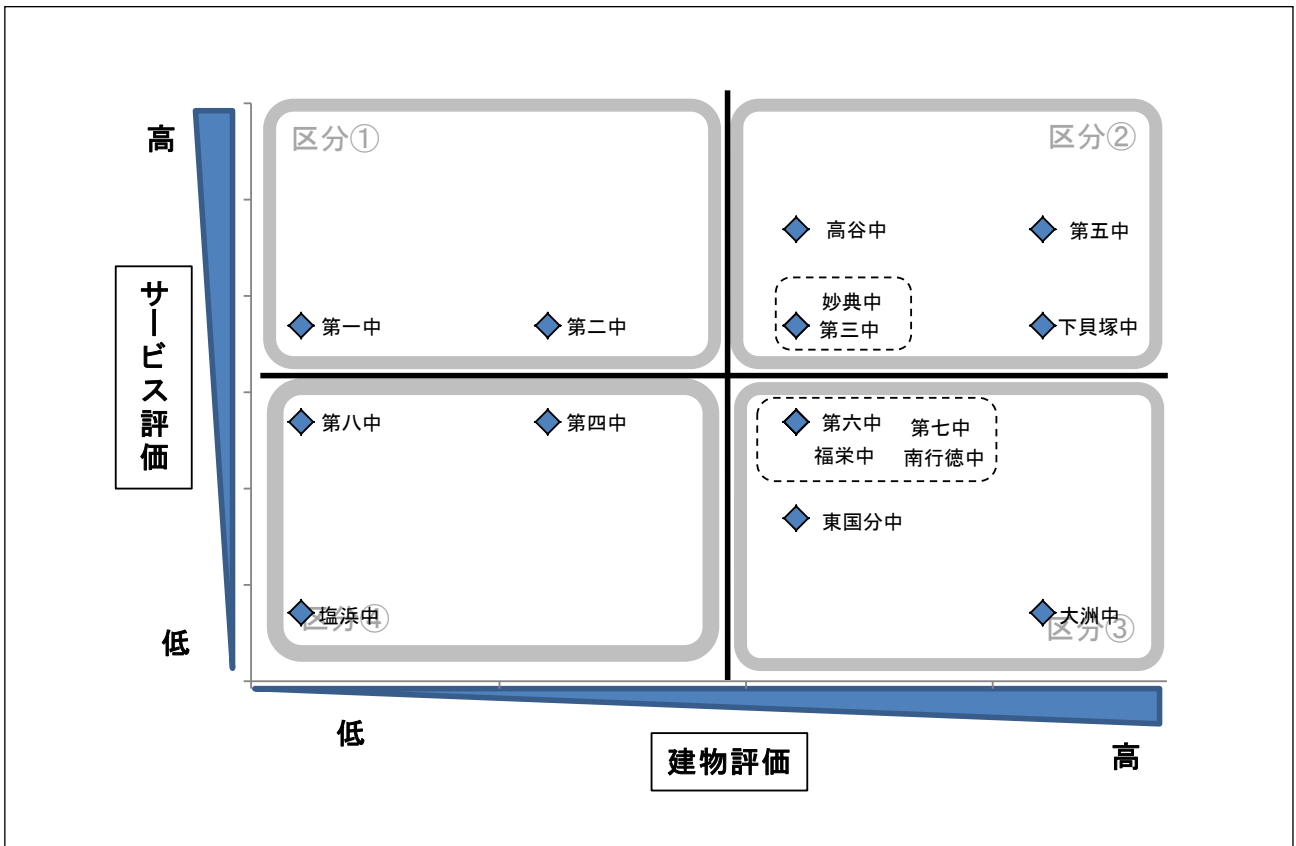
小学校 - 5

配置図（小学校及び特別支援学校）



中学校 - 1

2軸評価の結果（中学校）



◆サービスに関する評価指標

評価\指標	①利用実態	②施設配置	③1人当たりコスト
	学級数	学区面積の平均(100%)に対する割合	
5	31学級以上	160%以上	—
4	19学級以上 30学級	120%以上 160%未満	—
3	12学級以上 18学級	80%以上 120%未満	—
2	3学級以上 11学級	40%以上 80%未満	—
1	2学級以下	0%以上 40%未満	—

◆建物に関する評価指標

評価\指標	耐震性	老朽化度	快適性
5	耐震性あり (避難所指定又はIs値 0.9以上)	49点以下	対象項目の100%該当
4		50点~59点	対象項目の75%以上 100%未満該当
3	耐震性あり (Is値 0.6以上)	60点~69点	対象項目の50%以上 75%未満該当
2		70点~79点	対象項目の25%以上 50%未満該当
1	耐震性なし(Is値 0.6未満) 又は 未診断	80点以上	対象項目の0%以上 25%未満

中学校 - 2

施設一覧（中学校及び特別支援学校）

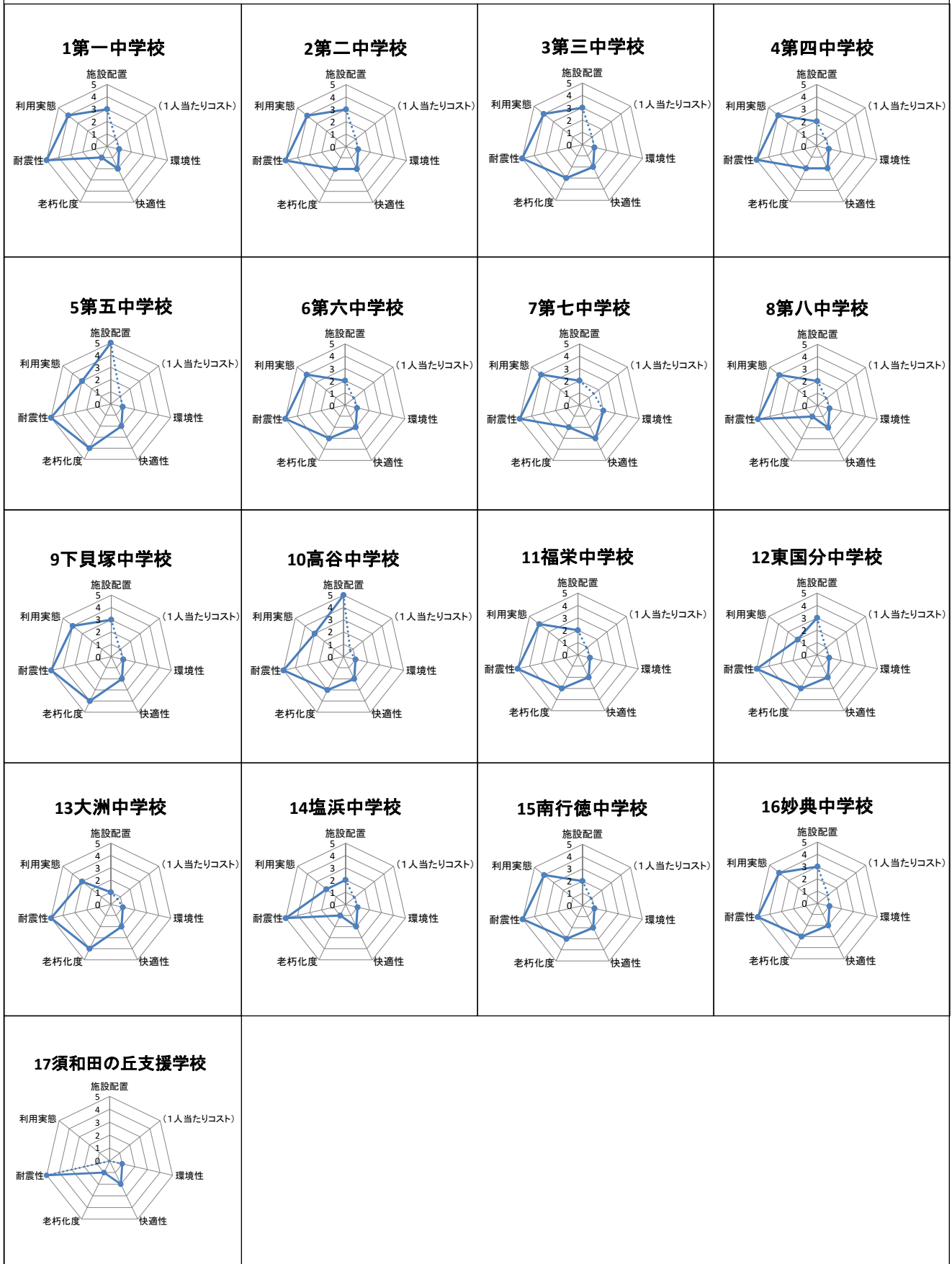
小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)	生徒数 (人)	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
							利用実態 (学級数)	施設配置 (学級面積 ㎡)	一人当たり コスト(円)	耐震性	老朽化度 (総合劣化度)	快適性 (該当率 %)	環境性 (該当数)
中学校	1 第一中学校	国府台2-7-1	9,413.63	昭和36	54	675	19	3.63	—	耐震性あり	87	45	0
	2 第二中学校	須和田2-34-1	8,301.18	昭和36	54	680	19	3.34	—	耐震性あり	75	45	0
	3 第三中学校	曾谷3-2-1	9,353.05	昭和49	41	711	21	3.52	—	耐震性あり	65	45	0
	4 第四中学校	中山1-11-1	9,469.43	昭和35	55	651	19	2.51	—	耐震性あり	72	45	0
	5 第五中学校	大野町3-1993	10,101.03	昭和48	42	643	18	9.41	—	耐震性あり	59	45	1
	6 第六中学校	鬼高3-16-1	9,581.62	昭和48	42	674	19	2.49	—	耐震性あり	68	45	0
	7 第七中学校	末広1-1-48	14,874.58	昭和51	39	854	24	2.57	—	耐震性あり	72	73	2
	8 第八中学校	大和田4-9-1	9,647.69	昭和42	48	653	19	1.90	—	耐震性あり	81	36	1
	9 下貝塚中学校	下貝塚3-13-1	7,975.49	昭和54	36	738	21	3.24	—	耐震性あり	57	45	0
	10 高谷中学校	高谷1627-4	8,316.00	昭和54	36	469	14	6.40	—	耐震性あり	68	27	0
	11 福栄中学校	福栄3-4-1	9,565.45	昭和54	36	781	21	2.63	—	耐震性あり	68	45	0
	12 東国分中学校	東国分3-5-1	7,784.95	昭和54	36	275	9	3.17	—	耐震性あり	69	45	0
	13 大洲中学校	大洲4-21-5	8,220.35	昭和56	34	382	12	1.24	—	耐震性あり	55	36	0
	14 塩浜中学校	塩浜4-6-1	6,367.29	昭和56	34	138	5	1.77	—	耐震性あり	82	45	0
	15 南行徳中学校	南行徳2-2-2	8,295.56	昭和59	31	673	20	1.77	—	耐震性あり	64	45	0
	16 妙典中学校	妙典5-22-1	10,348.01	昭和62	28	950	27	3.78	—	耐震性あり	64	36	1
中学校 小計 (16校)			147,615.31			9,947							
特別支援学校	17 須和田の丘 支援学校	須和田2-34-1	3,185.74	昭和45	45	96	—	—	—	耐震性あり	92	45	1
	須和田の丘 支援学校 稲越校舎	稲越町518-2	1,052.00	昭和55	35	43	—	—	—	耐震性あり	68	45	1
特別支援学校 小計 (1校)			4,237.74			139							
中学校及び特別支援学校 計 (17校)			151,853.05			10,086							

※中学校の学級数に特別支援学級及び夜間学級は含まない。

※塩浜中学校（及び塩浜小学校）は、平成28年度より小中一貫教育の実施を目的とする「義務教育学校」となる。

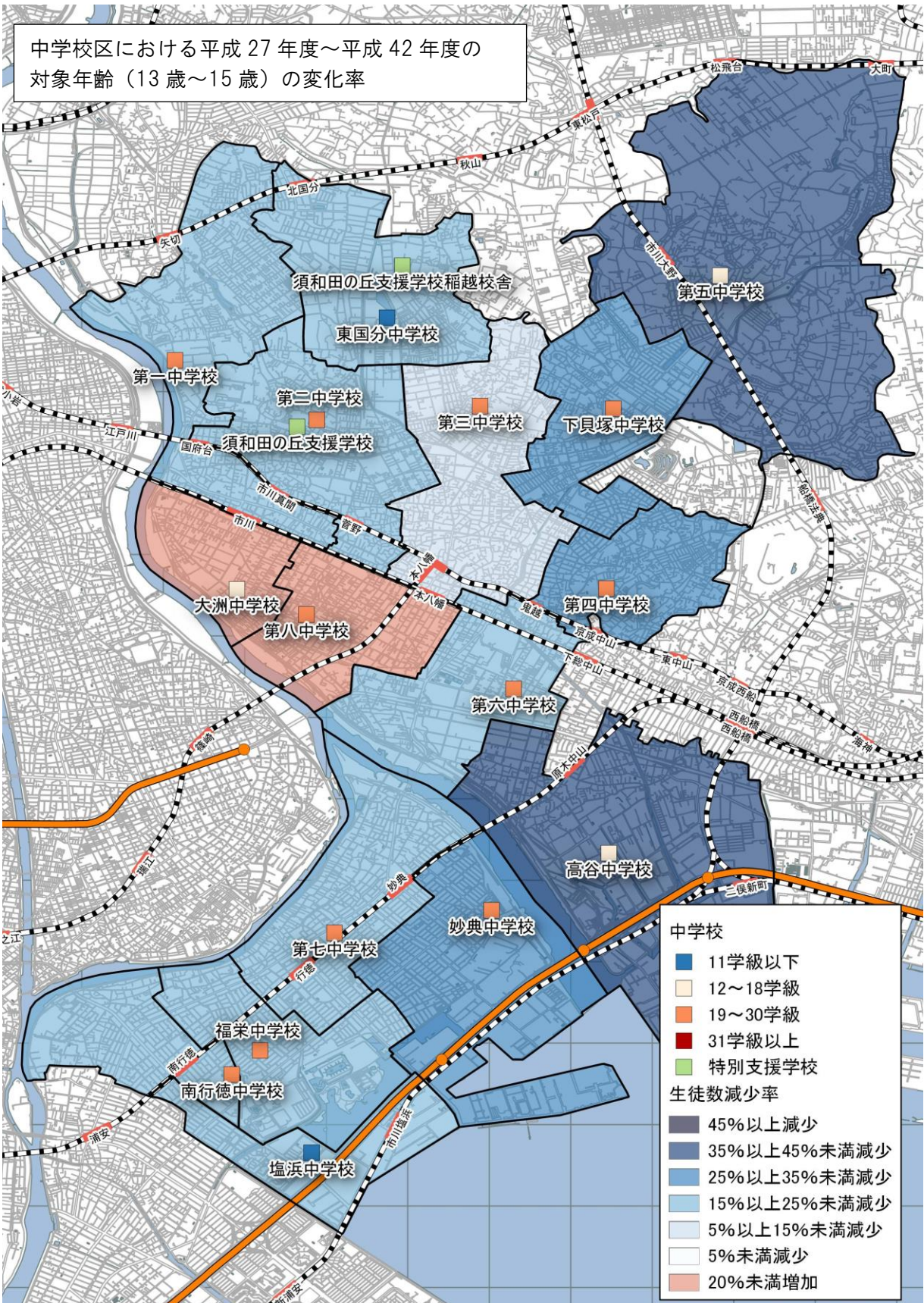
中学校 - 3

レーダーチャート（中学校及び特別支援学校）



中学校 - 4

配置図（中学校及び特別支援学校）



(2) その他教育施設

目標値

	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
延床面積	6,104.76 m ²	4,884.76 m ²	▲1,220 m ² ▲20%

将来のあり方	・年少人口の減少（平成 27 年度→平成 42 年度 ▲24.3%）を踏まえ、平成 42 年度におけるその他教育施設の延床面積は、20%削減とします。
基本的な方針	・年少人口が減少することから、各施設の機能や役割を再検証し、施設の改修や建て替え時に減築するなどにより面積削減を図ります。

現状及び課題

- ・教育センターは、教職員の研修や教育相談などを行う施設として、また、少年センターは補導活動・少年相談などを行う施設として、生涯学習センター内に設置しています。
- ・少年自然の家は、自然に親しみ、自然の中での集団宿泊生活や野外活動を通じて、情操や社会性を豊かにし、健全な少年の育成を図ることを目的として設置しています。施設内には、定員 210 名の宿泊施設、プラネタリウム、屋外キャンプファイヤー場などが整備されています。
- ・少年自然の家の利用状況は、年間約 1.5 万人程度で推移しています。また、建物については築 30 年以上経過しており、今後の老朽化対策が課題となっています。

その他教育施設 - 1

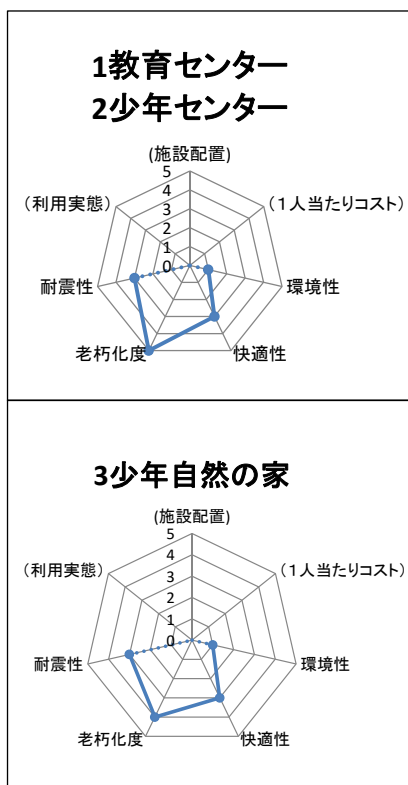
2軸評価の結果（その他教育施設）

評価対象外（比較対象施設無し）

施設一覧

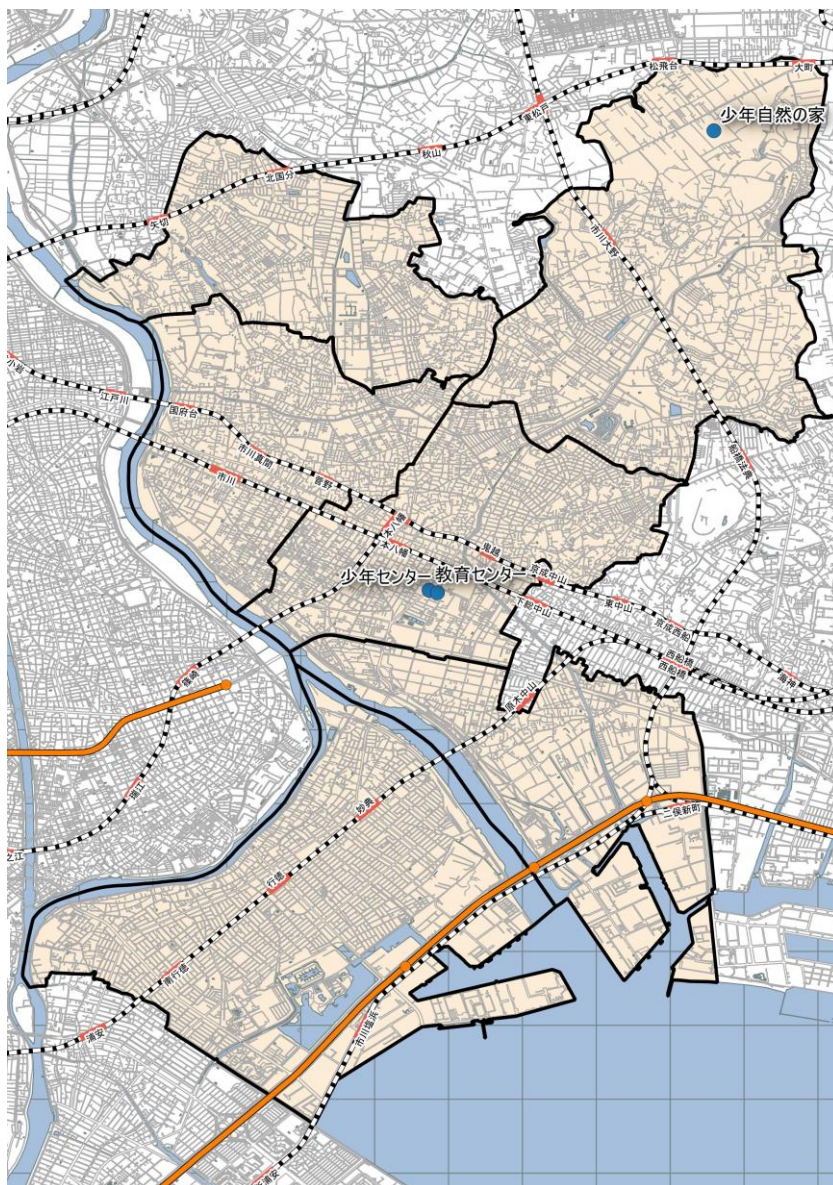
小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
						利用実態 (年間利用者数)	施設配置 (重複率 %)	1人当たりコスト(円)	耐震性	老朽化度	快適性 (該当率 %)	環境性 (該当数)
その他教育施設	1 教育センター	鬼高1-1-4	2,198.00	平成6	21	11,794	—	19,256	耐震性あり	29	73	0
	2 少年センター	鬼高1-1-4	35.00	平成6	21	4,040	—	10,555	耐震性あり	29	73	0
	3 少年自然の家	大町280-4	3,871.76	昭和57	33	15,199	—	6,500	耐震性あり	56	64	1
その他教育施設 計 (3施設)			6,104.76									

レーダーチャート（その他教育施設）



※建物に関する評価指標のみ表示

配置図（その他教育施設）



(3) 公営住宅

目標値

延床面積	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
	132,372.34 m ²	125,754.34 m ²	▲6,618 m ² ▲5%

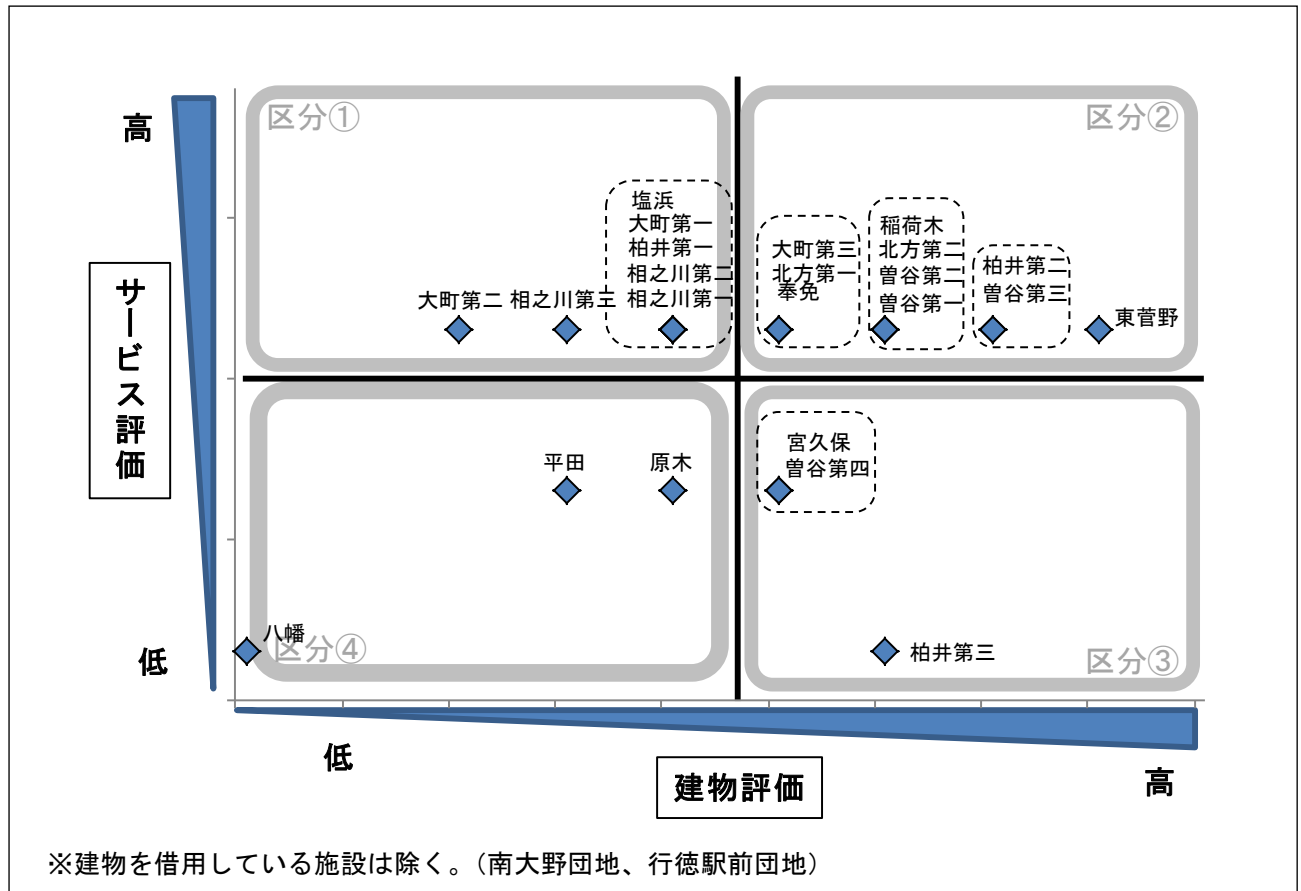
将来のあり方	<ul style="list-style-type: none">・総人口の減少（平成 27 年度→平成 42 年度 ▲6.5%）を踏まえ、平成 42 年度における公営住宅の延床面積は、5%削減とします。
基本的な方針	<ul style="list-style-type: none">・「市川市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、現在ある住宅を適切に維持管理しながら有効活用を図るとともに、ライフサイクルコスト縮減を目指します。・耐用年数経過後は、減築や集約化に伴う延床面積の削減が図られる場合を除き、更新（建て替え）を行いません。・若年層の移住促進や高齢者の福祉増進に活用するなど、他の設置目的への転換を検討するとともに、建て替え時の減築や施設の集約化により、延床面積を削減します。

現状及び課題

- ・公営住宅法の趣旨に基づき、住宅困窮者の生活の安定のため、家賃が安く良質な住宅の供給を行うことを目的として整備しています。現在 25 団地 1,985 戸の市営住宅を供給・管理しています。
- ・高度経済成長期からの都市化の進展に伴う人口増にあわせ、昭和 40 年代から平成 8 年にかけて整備を進めてきましたが、その後現在までの 15 年間は新規整備を行っていません。
- ・現在、住宅の約 7 割が築 30 年以上を経過し、老朽化が進んでいることから、計画的な老朽化対策が必要となっています。
- ・南大野団地と行徳駅前団地の 2 団地は、民間住宅を借りて設置しています。この 2 団地については、他の団地と比較して入居 1 戸あたりのコストが高い状況です。
- ・エレベータが設置されていない大町第二団地などでは、上部階に空室が出ている状況です。

公営住宅 - 1

2軸評価の結果（公営住宅）



◆サービスに関する評価指標

評価\指標	利用実態	施設配置	1人当たりコスト
	入居率	対象範囲(半径1km)に同種施設が重複する割合	対象施設の平均値(100%)に対する割合
5	100%(以上を含む)	重複無し(0%)	0%以上 40%未満
4	75%以上 100%未満	25%未満が重複	40%以上 80%未満
3	50%以上 75%未満	50%未満が重複	80%以上 120%未満
2	25%以上 50%未満	75%未満が重複	120%以上 160%未満
1	25%未満	75%以上が重複	160%以上

◆建物に関する評価指標

評価\指標	耐震性	老朽化度	快適性
5	耐震性あり (避難所指定又はIs値0.9以上)	49点以下	対象項目の100%該当
4		50点~59点	対象項目の75%以上 100%未満該当
3	耐震性あり(Is値0.6以上)	60点~69点	対象項目の50%以上 75%未満該当
2		70点~79点	対象項目の25%以上 50%未満該当
1	耐震性なし(Is値0.6未満) 又は 未診断	80点以上	対象項目の0%以上 25%未満

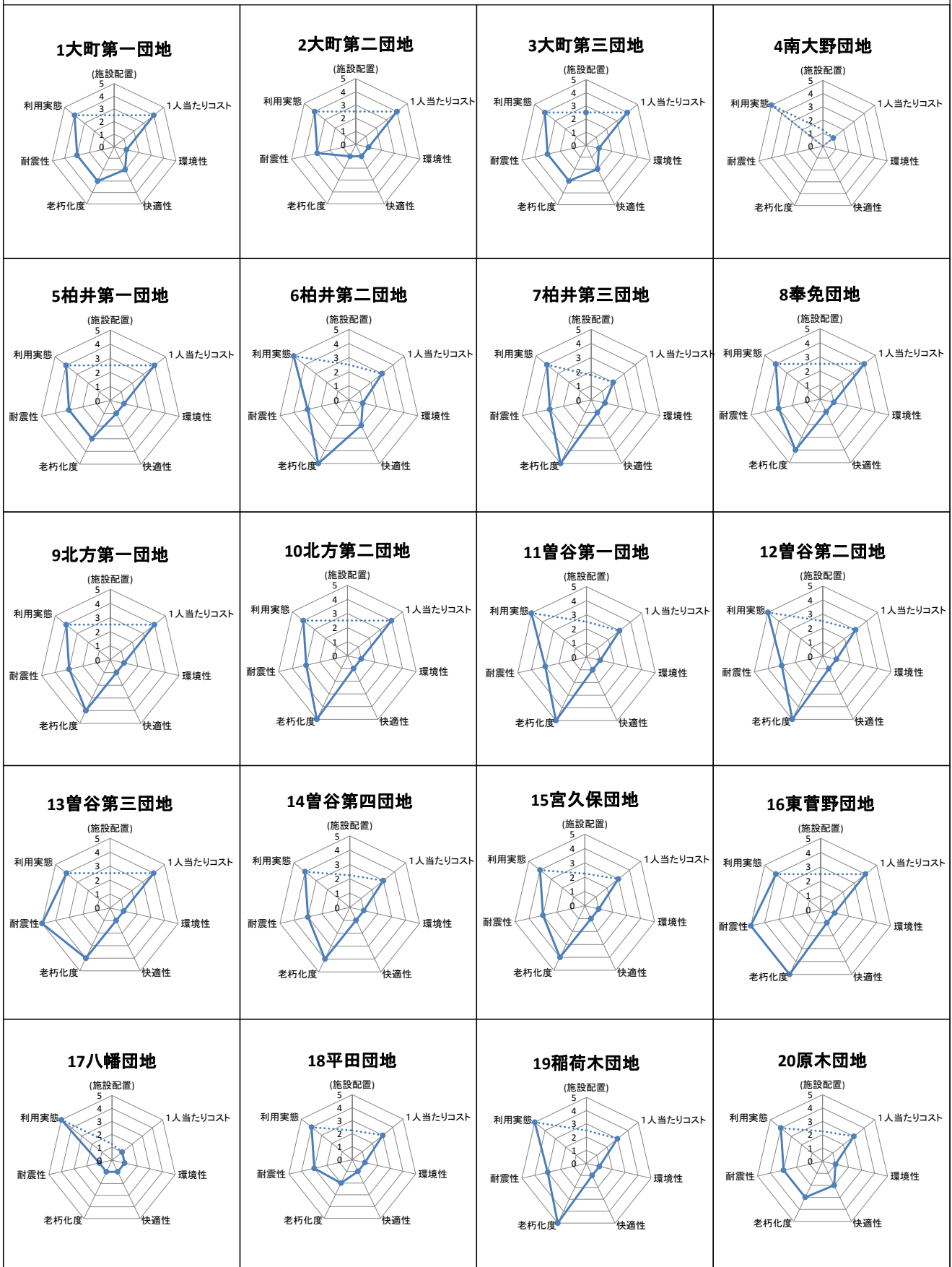
公営住宅 - 2

施設一覧（公営住宅）

小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)	機能別(ソフト)評価			建物に関する評価指標			
						利用実態 (入居率%)	施設配置 (重複率%)	1戸当たりコスト(円)	耐震性	老朽化度 (総合劣化度)	快適性 (該当率%)	環境性 (該当数)
公営住宅	1 大町第一団地	大町95	12,014.92	平成元	26	94	-	374,070	耐震性あり	61	27	0
	2 大町第二団地	大町124	22,991.19	昭和43	47	88	-	272,029	耐震性あり	83	18	0
	3 大町第三団地	大町124	14,411.13	昭和47	43	89	-	303,694	耐震性あり	67	36	0
	4 南大野団地	南大野2-27-13	借用	-	-	100	-	1,470,935	-	-	-	-
	5 柏井第一団地	柏井町2-1344	5,019.76	昭和59	31	91	-	336,356	耐震性あり	66	9	0
	6 柏井第二団地	柏井町2-754	990.52	平成8	19	100	-	585,842	耐震性あり	42	36	0
	7 柏井第三団地	柏井町2-1358	607.96	昭和59	31	83	-	787,891	耐震性あり	49	9	0
	8 奉免団地	奉免町310	7,090.91	昭和54	36	94	-	309,269	耐震性あり	56	9	0
	9 北方第一団地	北方町4-1996	3,245.27	昭和52	38	89	-	325,034	耐震性あり	59	9	0
	10 北方第二団地	北方町4-2008-4	3,950.33	昭和63	27	91	-	417,189	耐震性あり	41	9	0
	11 曾谷第一団地	曾谷2-7-1	1,601.88	昭和57	33	100	-	638,763	耐震性あり	42	9	0
	12 曾谷第二団地	曾谷1-37-5	1,231.55	昭和58	32	100	-	479,809	耐震性あり	46	9	0
	13 曾谷第三団地	曾谷2-31-20	1,387.91	昭和49	41	92	-	467,869	耐震性あり	52	18	0
	14 曾谷第四団地	曾谷5-20	1,696.69	昭和61	29	97	-	525,920	耐震性あり	59	9	0
	15 宮久保団地	宮久保2-24-20	887.94	昭和61	29	80	-	563,528	耐震性あり	56	9	0
	16 東菅野団地	東菅野3-12-18	1,300.64	昭和55	35	94	-	287,634	耐震性あり	44	9	0
	17 八幡団地	八幡6-21-1	79.32	昭和26	64	100	-	2,448,624	未診断	-	9	1
	18 平田団地	平田1-17-10	799.95	昭和62	28	87	-	506,350	耐震性あり	76	9	0
	19 稲荷木団地	稲荷木3-2-8	870.43	昭和56	34	100	-	550,373	耐震性あり	43	9	0
	20 原木団地	原木3-3-1	1,526.81	昭和60	30	95	-	511,157	耐震性あり	63	27	0
	21 行徳駅前団地	行徳駅前1-21-1	借用	-	-	100	-	1,132,144	-	-	-	-
	22 相之川第一団地	新井1-1-20	1,487.67	昭和59	31	100	-	480,079	耐震性あり	64	9	0
	23 相之川第二団地	相之川1-7	17,395.63	昭和49	41	96	-	303,609	耐震性あり	67	27	0
	24 相之川第三団地	相之川1-23	4,836.38	昭和52	38	98	-	296,813	耐震性あり	53	27	0
	25 塩浜団地	塩浜4-4	26,947.55	昭和53	37	96	-	429,070	耐震性あり	60	27	0
公営住宅 計 (25施設)			132,372.34									

公営住宅 - 3

レーダーチャート（公営住宅1）



(4) 集会施設

目標値

	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
延床面積	32,055.02 m ²	30,453.02 m ²	▲ 1,602 m ² (▲5%)

将来のあり方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総人口の減少（平成 27 年度→平成 42 年度 ▲6.5%）を踏まえ、集会施設全体の延床面積は 5%削減とします。
基本的な方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集会施設としてここにまとめている施設は、設置目的が各々異なります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館（生活に即する教育や学術、文化に関する事業を行う社会教育の場） ・ 地域ふれあい館（市民同士の交流や地域における自主活動の場） ・ 男女共同参画センター（男女共同参画社会に関する学習の機会や活動、交流の場） ・ 勤労福祉センター（勤労者等の福祉の増進を図る場） など 本計画では、これら施設に共通して備わっている集会施設機能に着目し、基本方針を定めました。 ・ 公民館については、社会教育施設としての性格が薄れ、部屋貸し施設としての利用が多くなっていることから、施設利用の拡大等の受け入れ方を検討します。 ・ 複数の集会施設が近接している場合には、立地や設備の充実度、施設規模などを考慮したうえで、統廃合による面積削減を図ります。 ・ 他用途施設において余剰面積が生じている場合には、近隣にある集会施設からの移転可能性について検討します。 ・ 統廃合に伴い廃止となる集会施設については、売却または用途変更等を行います。 ・ 地域におけるニーズや役割、配置状況などに鑑み、地域住民の参加のもとで総合的な見直しを図ります。 ・ 見直しの結果、存続することになった集会施設については、設置目的や利用形態などについて広く情報提供を行い、利用率の向上を図ります。

現状及び課題

＜集会施設全般＞

- ・ 公民館、地域ふれあい館、勤労福祉センターなど、築30年以上経過している集会施設が多く、老朽化が進んでいます。また、設備や備品についても老朽化や劣化が進んでいます。
- ・ 市街地中心部においては、集会施設同士が近接している状況です。
- ・ 集会施設の中には、既に建設当時の役割を終えたものや、設置目的や狙いが十分に市民に浸透せず、利用実態との間に相違が生じているものもあります。

＜公民館＞

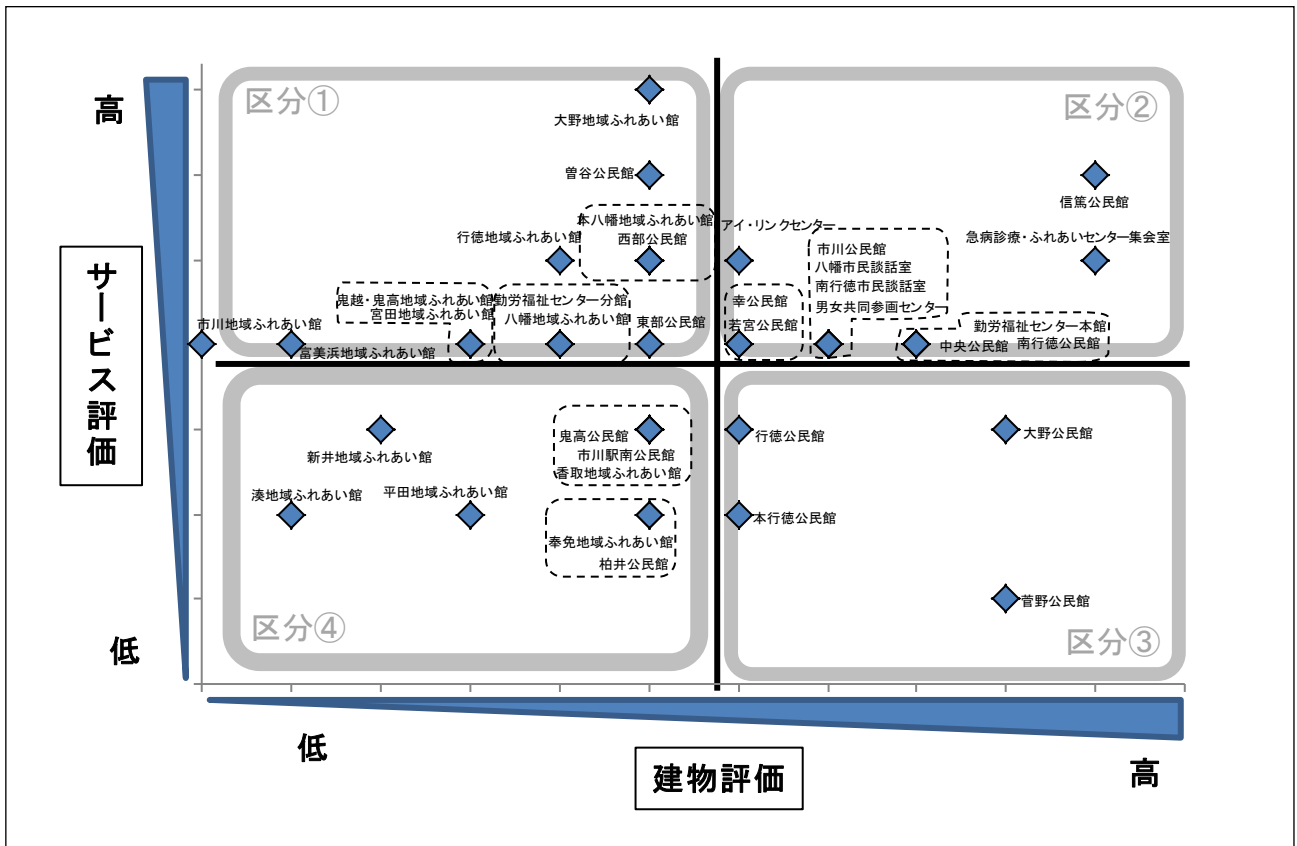
- ・ 公民館は、身近な社会教育施設として、多様化・高度化する市民ニーズに応じて行くため、地域住民の学習の場や機会の充実等、生涯学習のより一層の推進が求められています。
- ・ 社会教育の場や活動の拠点としての役割を果たしている一方で、使用方法等に制約が多いことから、全体的に稼働率が伸び悩んでおり、施設を十分に活用しきれていないといった課題があります。また、社会情勢の変化等により、地域づくりやコミュニティの拠点機能としての役割も必要となっています。
- ・ 利用者の固定化・高齢化が進んでおり、主催講座も趣味・教養のテーマが多くなっています。

＜地域ふれあい館＞

- ・ 市民のふれあいの場やサークル活動、講習、イベントなどの地域活動の場として、従来設置されていた青少年館をリニューアルして設置された施設です。
- ・ 施設ごとの利用者状況に幅があります。
- ・ 13館のうち11館は鉄道高架下に設置されており、維持管理にかかるコストの中で土地賃借料が大きな比重を占めています。
- ・ 高架下の施設は、館内での火災事故等が鉄道事業者に重大な影響を与える可能性があることから、他の施設にはない高いリスクを抱えています。

集会施設 - 1

2軸評価の結果（公民館・地域ふれあい館・その他集会施設）



◆サービスに関する評価指標

評価\指標	利用実態	施設配置	1人当たりコスト
	稼働率	対象範囲(半径1km)に同種施設が重複する割合	対象施設の平均値(100%)に対する割合
5	100%(以上を含む)	重複無し(0%)	0%以上 40%未満
4	75%以上 100%未満	25%未満が重複	40%以上 80%未満
3	50%以上 75%未満	50%未満が重複	80%以上 120%未満
2	25%以上 50%未満	75%未満が重複	120%以上 160%未満
1	25%未満	75%以上が重複	160%以上

◆建物に関する評価指標

評価\指標	耐震性	老朽化度	快適性
5	耐震性あり (避難所指定又はIs値0.9以上)	49点以下	対象項目の100%該当
4		50点~59点	対象項目の75%以上 100%未満該当
3	耐震性あり(Is値0.6以上)	60点~69点	対象項目の50%以上 75%未満該当
2		70点~79点	対象項目の25%以上 50%未満該当
1	耐震性なし(Is値0.6未満) 又は 未診断	80点以上	対象項目の0%以上 25%未満

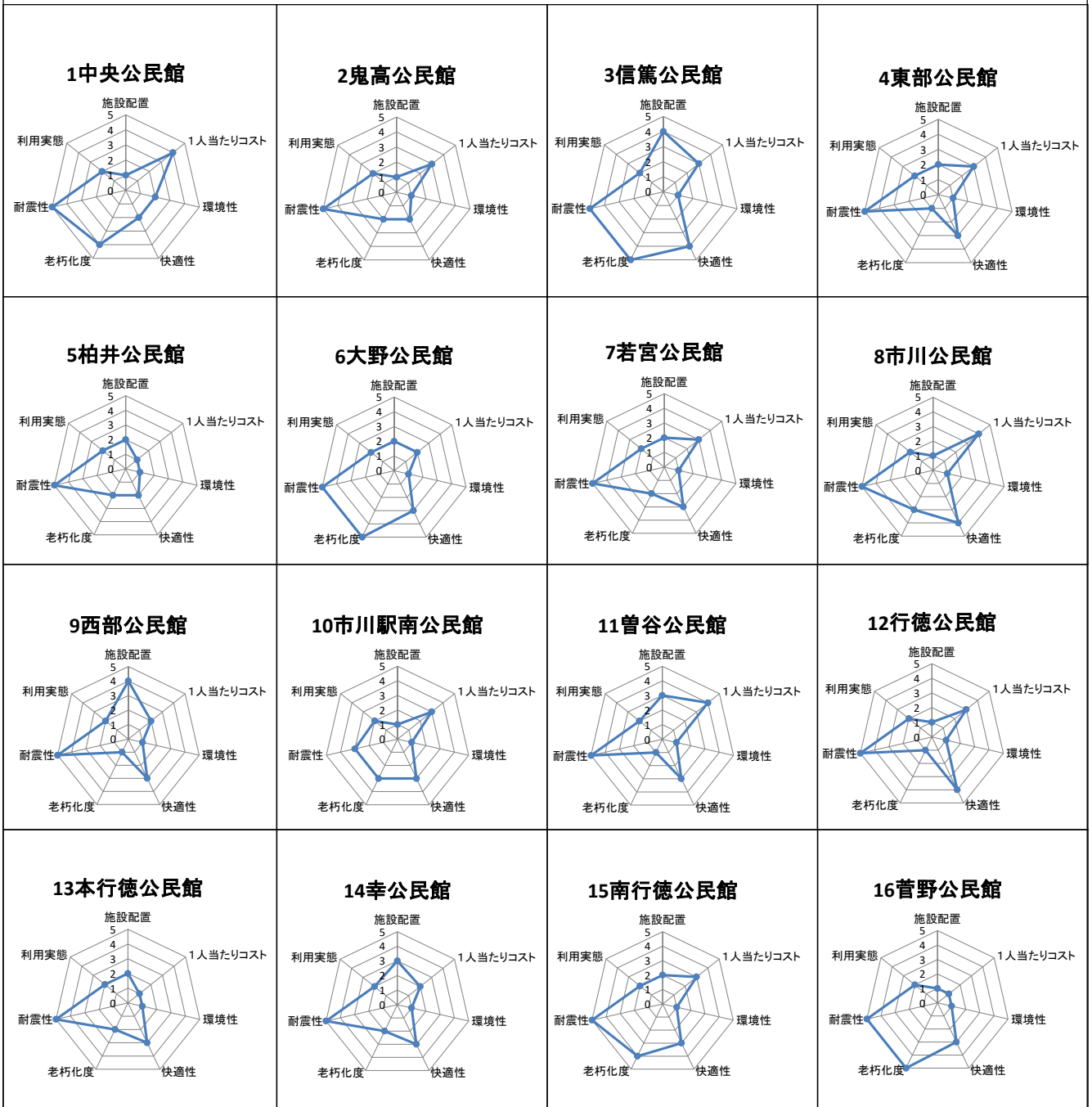
集会施設 - 2

施設一覧（公民館・地域ふれあい館・その他集会施設）

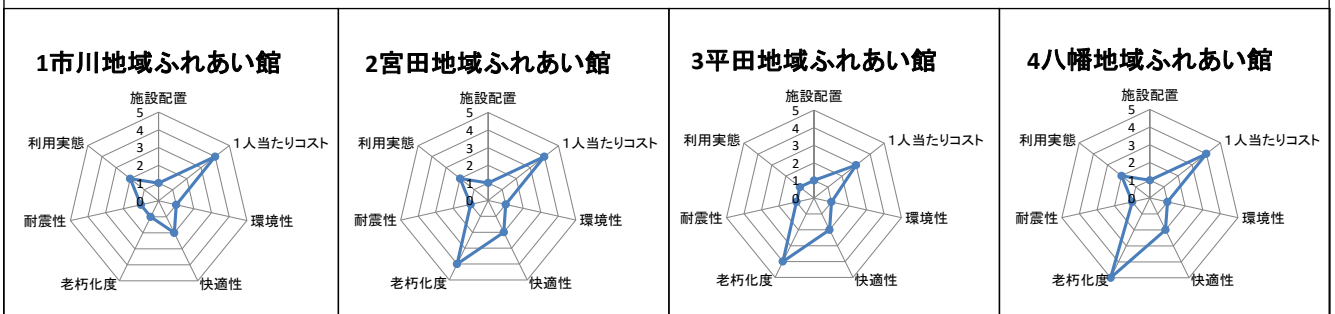
小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
						利用実態 (稼働率 %)	施設配置 (重複率 %)	1人当たり コスト(円)	耐震性	老朽化度 (総合化度)	快適性 (該当率 %)	環境性 (該当数)
公民館	1 中央公民館	八幡4-2-1	586.21	平成元	26	47	93	453	耐震性あり	55	36	1
	2 鬼高公民館	鬼高2-12-23	424.27	昭和53	37	33	95	739	耐震性あり	76	45	0
	3 信篤公民館	高谷1-8-1	1,311.89	昭和56	34	38	25	517	耐震性あり	49	91	0
	4 東部公民館	本北方3-19-16	2,357.99	昭和53	37	30	57	566	耐震性あり	91	64	0
	5 柏井公民館	柏井町2-844	573.30	昭和54	36	28	65	1,046	耐震性あり	78	45	0
	6 大野公民館	南大野2-3-19	1,073.03	昭和56	34	31	75	966	耐震性あり	42	64	0
	7 若宮公民館	若宮2-15-8	600.00	昭和61	29	25	54	718	耐震性あり	71	55	0
	8 市川公民館	市川2-33-2	1,944.41	平成2	25	49	100	409	耐震性あり	61	91	0
	9 西部公民館	中国分2-13-8	1,923.07	昭和48	42	37	18	851	耐震性あり	85	55	0
	10 市川駅南公民館	大洲4-18-3	1,701.96	昭和55	35	38	91	754	耐震性あり	69	73	0
	11 菅谷公民館	菅谷6-25-5	2,682.82	昭和57	33	44	28	386	耐震性あり	84	64	0
	12 行徳公民館	末広1-1-31	3,142.44	昭和53	37	37	100	597	耐震性あり	90	82	0
	13 本行徳公民館	本行徳12-8	942.24	昭和54	36	23	62	2,109	耐震性あり	74	73	0
	14 幸公民館	幸1-16-18	627.64	昭和63	27	28	43	823	耐震性あり	75	73	0
	15 南行徳公民館	相之川1-3-7	1,699.20	平成元	26	34	69	642	耐震性あり	53	73	0
	16 菅野公民館	菅野3-24-2	459.32	平成23	4	37	96	1,017	耐震性あり	10	73	0
公民館 計 (16施設)			22,049.79									
地域ふれあい館	1 市川地域ふれあい館	市川2-7-7	136.07	昭和49	41	27	88	467	未診断	89	36	0
	2 宮田地域ふれあい館	新田5-16-6	175.47	昭和48	42	40	100	374	未診断	51	36	0
	3 平田地域ふれあい館	平田2-16-7	129.80	昭和49	41	19	100	569	未診断	50	27	0
	4 八幡地域ふれあい館	八幡1-21-10	187.56	昭和53	37	42	100	436	未診断	45	36	0
	5 本八幡地域ふれあい館	八幡3-7-9	191.07	昭和56	34	52	100	365	耐震性あり	54	36	0
	6 鬼越・鬼高地域ふれあい館	鬼越2-15-10	174.76	昭和47	43	27	100	383	未診断	52	36	0
	7 大野地域ふれあい館	大野町3-1625-1	234.80	平成2	25	33	12	375	耐震性あり	51	36	0
	8 奉免地域ふれあい館	柏井町2-49-6	169.13	昭和56	34	39	96	773	耐震性あり	57	27	0
	9 行徳地域ふれあい館	富浜2-5-19	170.36	昭和54	36	52	94	488	未診断	44	36	0
	10 湊地域ふれあい館	湊11-18	194.40	昭和51	39	19	95	617	未診断	71	27	0
	11 香取地域ふれあい館	香取2-19-1	156.07	昭和59	31	34	100	505	耐震性あり	51	36	0
	12 富美浜地域ふれあい館	欠真間2-31-5	240.45	昭和53	37	37	99	477	未診断	72	36	0
	13 新井地域ふれあい館	新井3-31-1	153.08	昭和54	36	32	83	682	未診断	62	36	0
地域ふれあい館 計 (13施設)			2,312.62									
その他集会施設	1 八幡市民談話室	八幡2-4-8	881.93	平成元	26	67	100	591	耐震性あり	58	91	0
	2 南行徳市民談話室	南行徳1-21-1	1,379.71	平成9	18	69	96	580	耐震性あり	51	82	0
	3 男女共同参画センター	市川1-24-2	1,650.70	平成3	24	50	100	709	耐震性あり	63	72	0
	4 アイ・リンクセンター	市川南1-1-1	263.18	平成20	7	62	100	471	耐震性あり	13	82	0
	5 急病診療・ふれあいセンター集会室	大洲1-18-1	166.52	平成16	11	57	83	433	耐震性あり	47	91	1
	6 勤労福祉センター本館	南八幡2-20-1	2,353.12	昭和56	34	49	100	319	耐震性あり	55	55	1
	7 勤労福祉センター分館	南八幡5-20-3	997.45	昭和40	50	45	100	463	耐震性あり	73	55	0
その他集会施設 計 (7施設)			7,692.61									
集会施設 計 (36施設)			32,055.02									

集会施設 - 3

レーダーチャート（公民館）

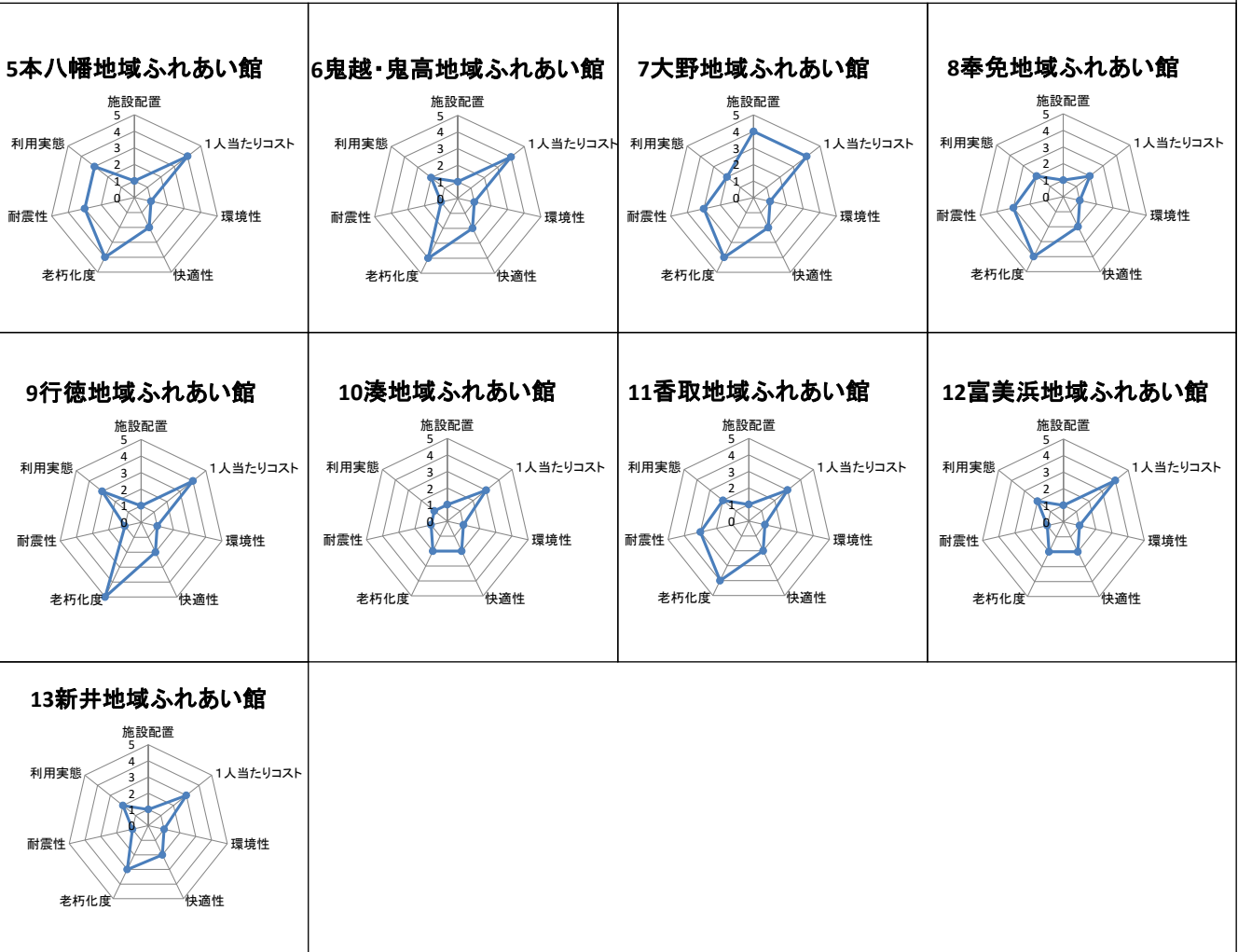


レーダーチャート（地域ふれあい館1）

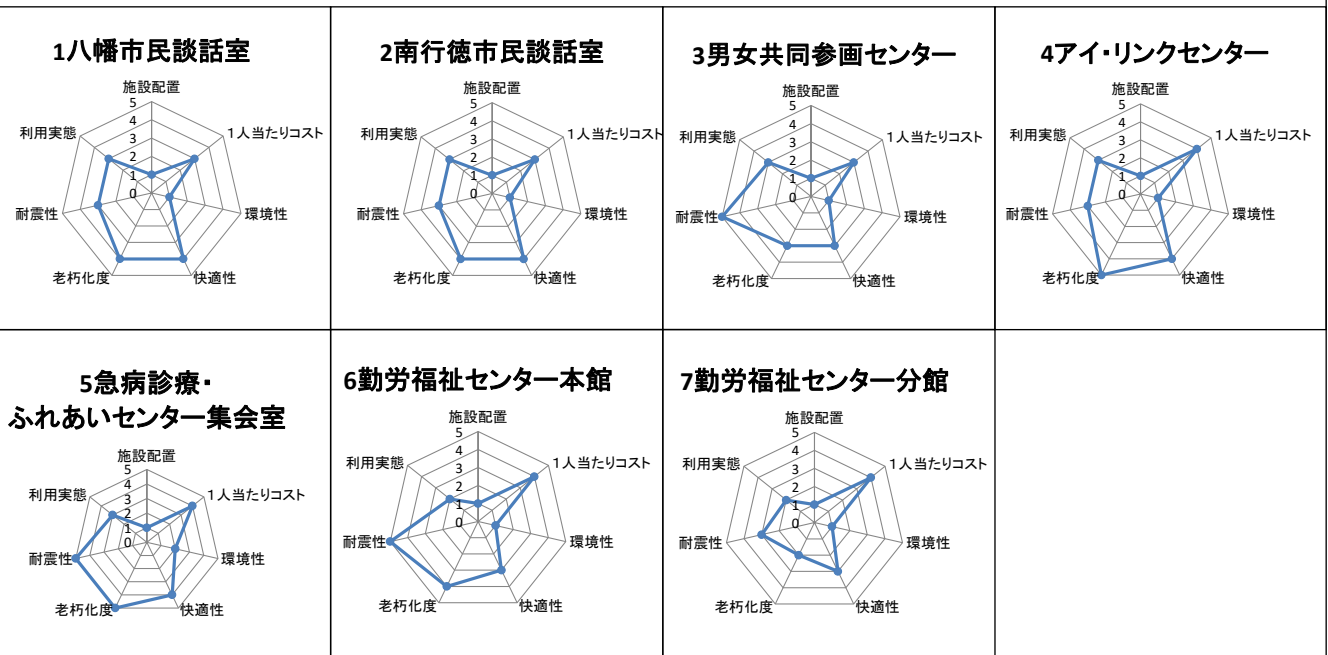


集会施設 - 4

レーダーチャート（地域ふれあい館2）

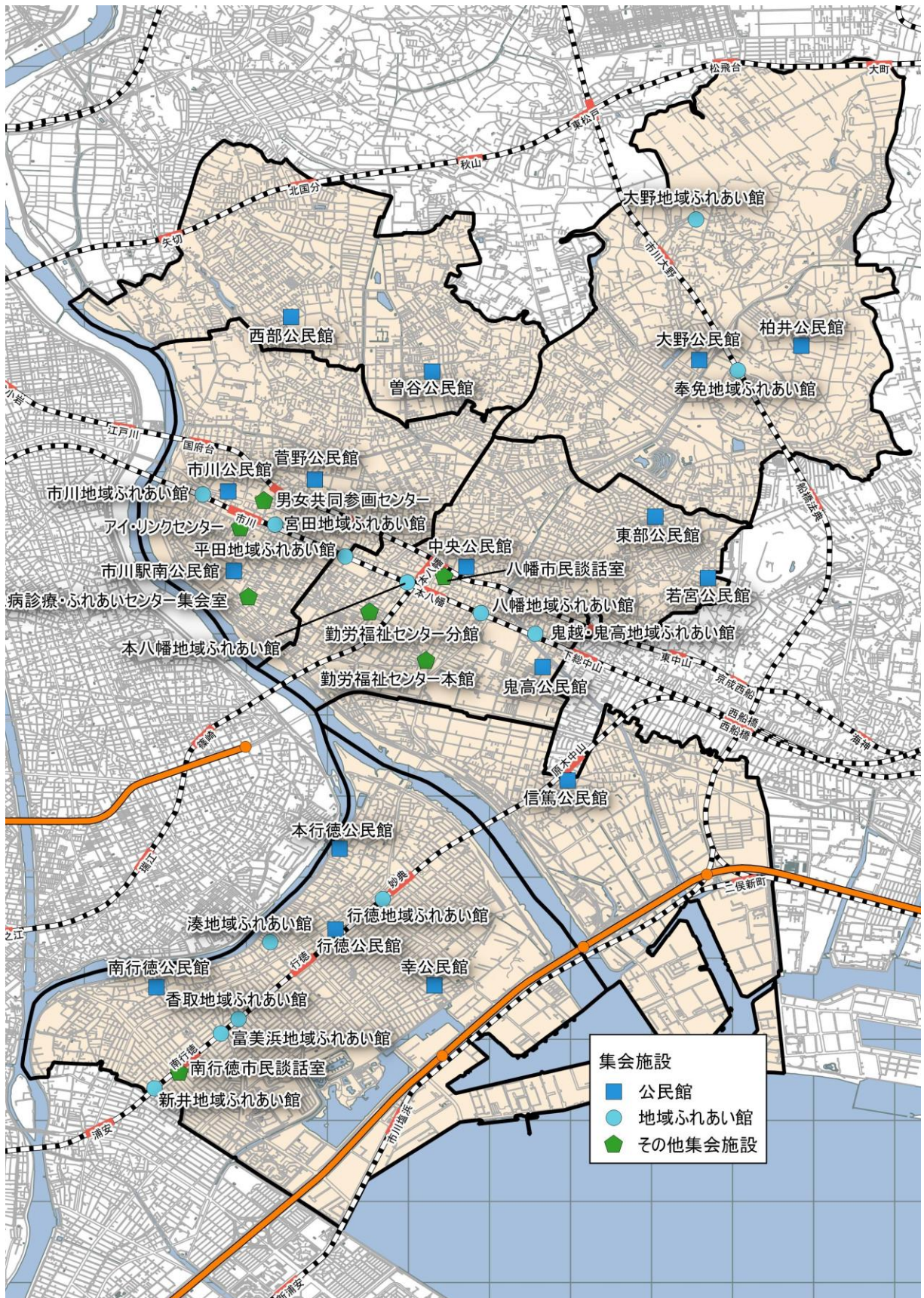


レーダーチャート（その他集会施設）



集会施設 - 5

配置図（公民館・地域ふれあい館・その他集会施設）



(5) 文化施設

目標値

	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
延床面積	28,790.53 m²	31,242.53 m²	+ 2,452 m² + 9%

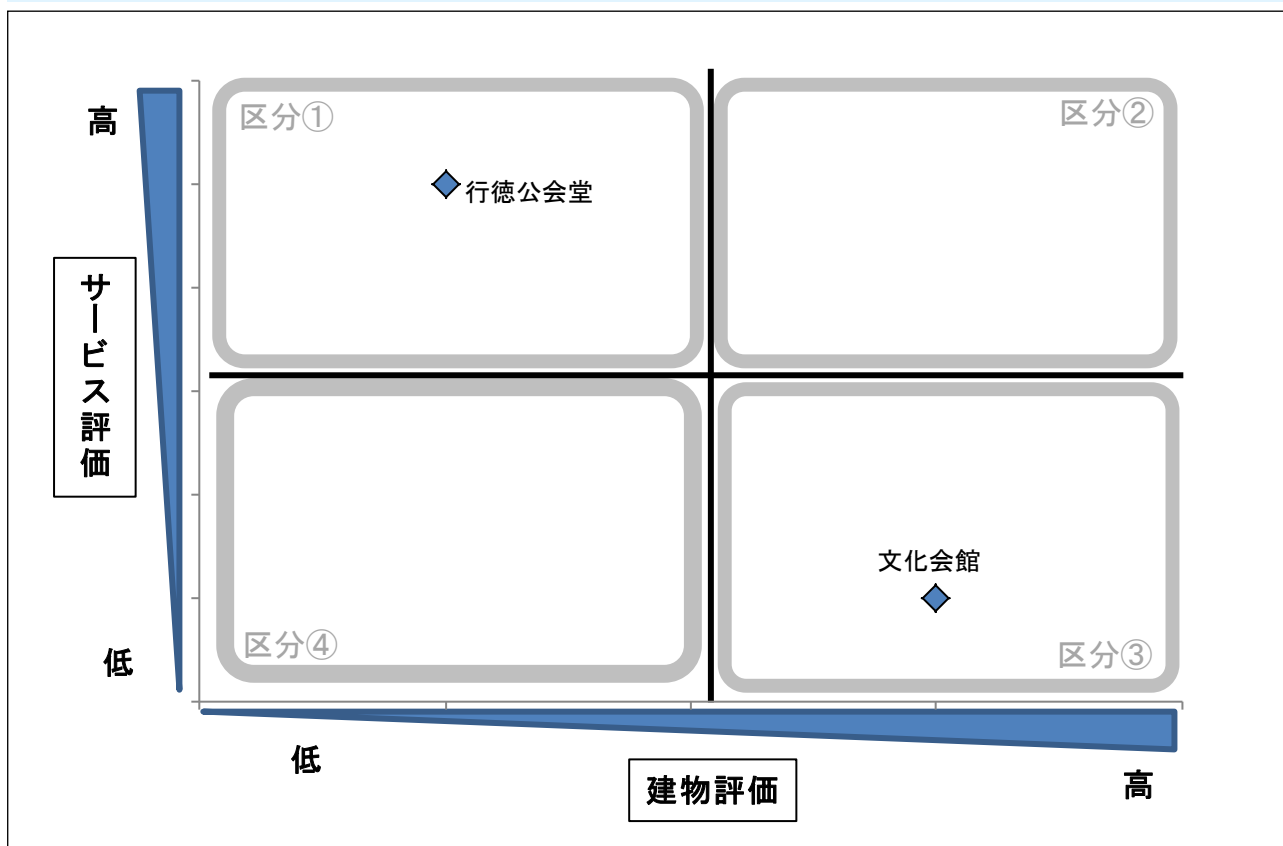
将来のあり方	<ul style="list-style-type: none"> ・総人口は減少（平成 27 年度→平成 42 年度 ▲6.5%）しますが、建て替え中である市民会館を考慮し、文化施設の延床面積は、9%増とします。
基本的な方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ホール等については、市の文化芸術活動の拠点であることを考慮し、利用実態を分析しながら類似施設や他の集会施設との機能統合を検討します。 ・その他の文化施設については、各施設の位置づけや機能などを精査します。

現状及び課題

- ・市民の芸術文化の振興及び創作活動の拠点として、ホール機能を備えた文化施設を 3 施設整備しています。
- ・文化会館は、近郊でも有数の設備を持つ施設であり、本市の芸術文化を推進する中心拠点として重要な役割を担っています。
- ・行徳公会堂（行徳文化ホール I&I）は、老朽化した第七中学校校舎の建て替えに伴い、地域からの要望のあった保育園やケアハウスなどの他、市民が集い、文化活動の核となるホールを備えた複合施設として P F I 事業で整備した施設です。
- ・市民会館については、天井崩落の危険性が高いことから平成 25 年 4 月よりホールの使用を停止し、同場所にて建て替え工事を進めています。（平成 29 年 3 月開館予定）
- ・その他の文化施設として、東山魁夷記念館や文学ミュージアムのほか、「街かどミュージアム都市づくり」の拠点施設である芳澤ガーデンギャラリー、木内ギャラリーなどを設置しています。
- ・文学ミュージアムは、本市にゆかりのある文学者や映像作家、写真家などの資料を展示・収集を目的として、生涯学習センター内に設置された施設です。また、施設内には発表会やコンサートなどができるホールのほか、研修室や映像メディア編集室、音楽スタジオが設置されるなど、貸館機能を有する多目的施設となっています。
- ・各施設の利用状況については、設置目的や機能、規模、開館日数などが異なるため、差が生じており、清華園や水木洋子邸は、他の文化施設と比較し、年間利用者数が少なくなっています。
- ・郭沫若記念館については、芝桜の名所の一つでもあることから、開花時期の 4 月に年間入場者数の半数以上が訪れています。
- ・文化会館、行徳公会堂、芳澤ガーデンギャラリー、木内ギャラリーの 4 施設については、指定管理者による管理運営を行っています。
- ・建築後 30 年以上経過している文化会館、清華園及び水木洋子邸については、老朽化対策を検討する必要があります。

文化施設 - 1

2軸評価の結果（ホール等）



◆サービスに関する評価指標

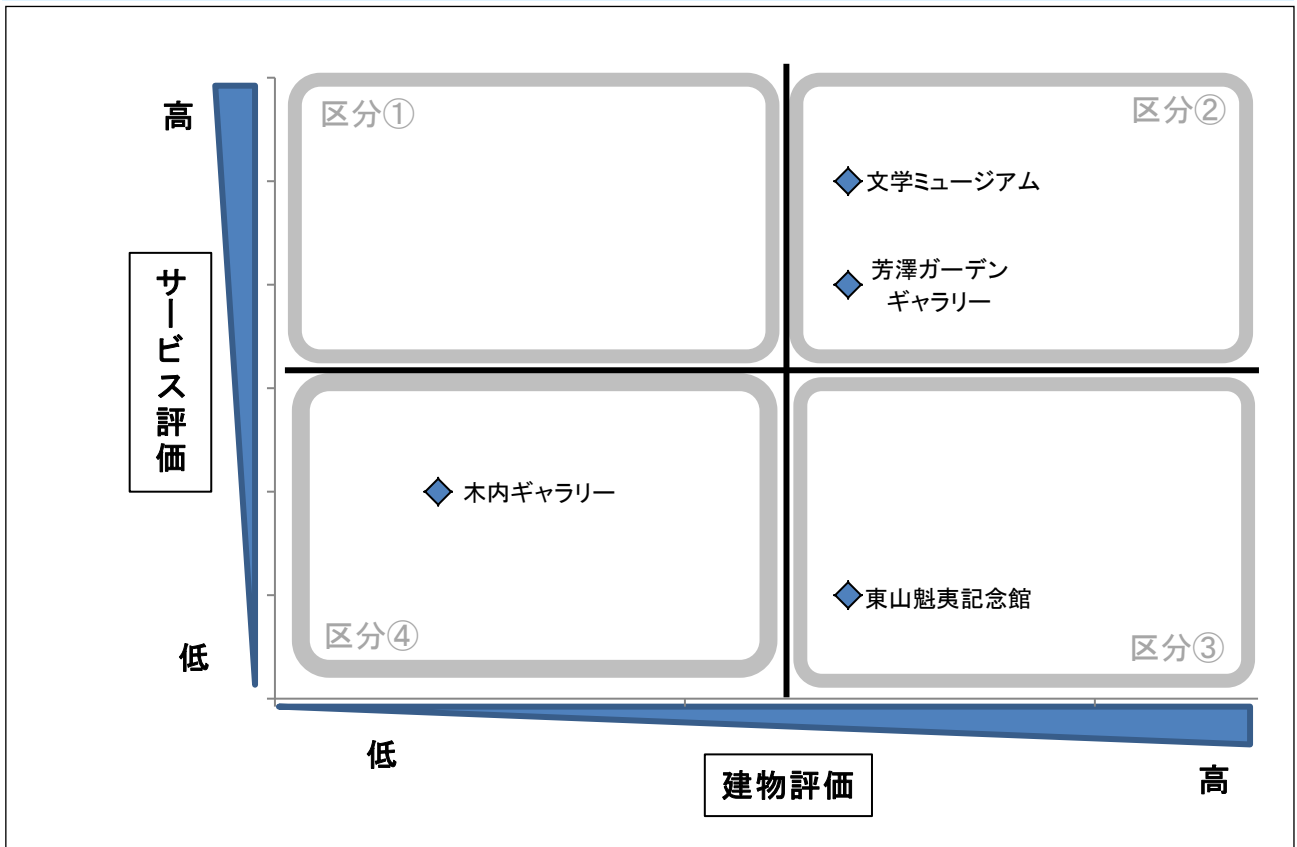
評価\指標	利用実態	施設配置	1人当たりコスト
	稼働率	対象範囲(半径1km)に同種施設が重複する割合	対象施設の平均値(100%)に対する割合
5	100%(以上を含む)	重複無し(0%)	0%以上 40%未満
4	75%以上 100%未満	25%未満が重複	40%以上 80%未満
3	50%以上 75%未満	50%未満が重複	80%以上 120%未満
2	25%以上 50%未満	75%未満が重複	120%以上 160%未満
1	25%未満	75%以上が重複	160%以上

◆建物に関する評価指標

評価\指標	耐震性	老朽化度	快適性
5	耐震性あり (避難所指定又はIs値0.9以上)	49点以下	対象項目の100%該当
4		50点~59点	対象項目の75%以上100%未満該当
3	耐震性あり(Is値0.6以上)	60点~69点	対象項目の50%以上75%未満該当
2		70点~79点	対象項目の25%以上50%未満該当
1	耐震性なし(Is値0.6未満) 又は 未診断	80点以上	対象項目の0%以上25%未満

文化施設 - 2

2軸評価の結果（その他文化施設（芳澤ガーデンギャラリー・木内ギャラリー・東山魁夷記念館・文学ミュージアム））



◆サービスに関する評価指標

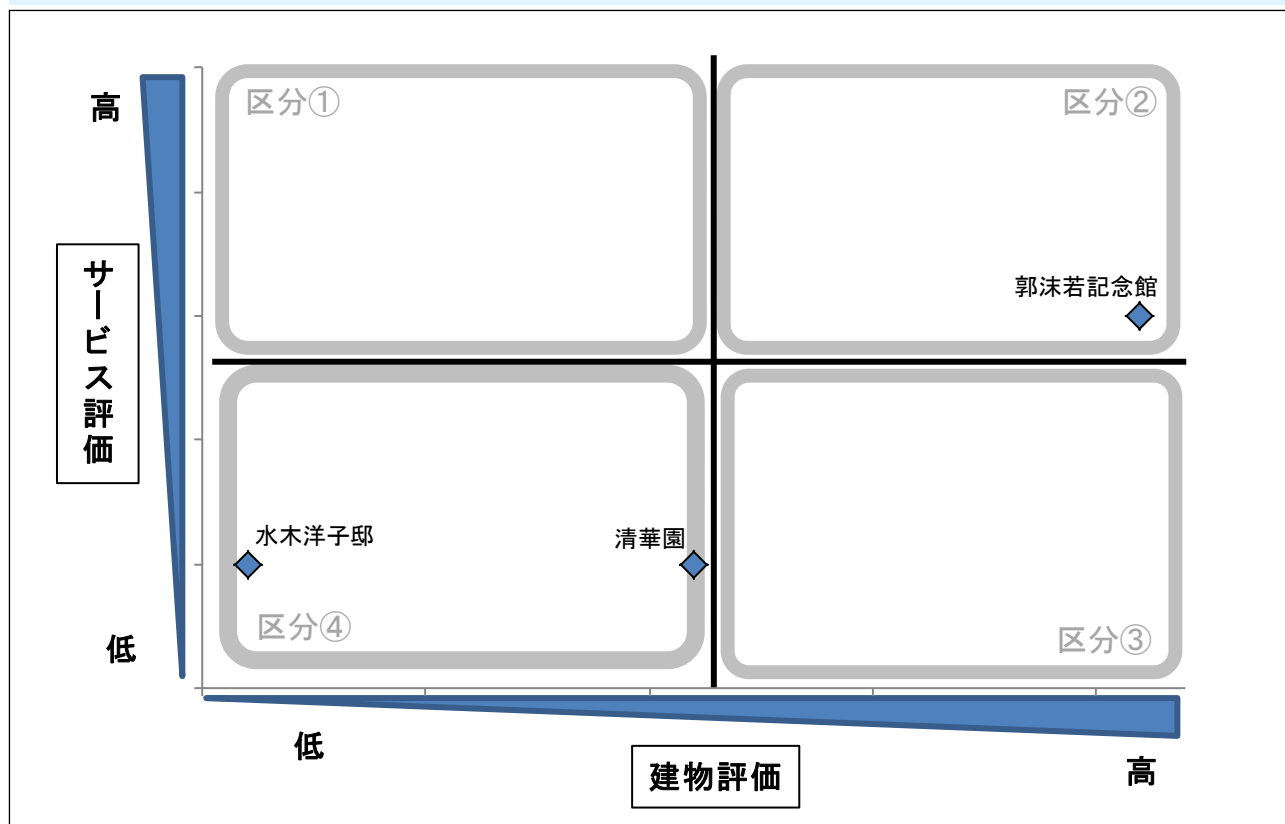
評価\指標	利用実態	施設配置	1人当たりコスト
	利用者数 対象施設の平均値(100%) に対する割合		対象施設の平均値(100%)に 対する割合
5	160%以上	—	0%以上 40%未満
4	120%以上 160%未満	—	40%以上 80%未満
3	80%以上 120%未満	—	80%以上 120%未満
2	40%以上 80%未満	—	120%以上 160%未満
1	0%以上 40%未満	—	160%以上

◆建物に関する評価指標

評価\指標	耐震性	老朽化度	快適性
5	耐震性あり (避難所指定又は Is 値 0.9 以上)	49 点以下	対象項目の 100% 該当
4		50 点～59 点	対象項目の 75% 以上 100% 未満 該当
3	耐震性あり (Is 値 0.6 以上)	60 点～69 点	対象項目の 50% 以上 75% 未満 該当
2		70 点～79 点	対象項目の 25% 以上 50% 未満 該当
1	耐震性なし (Is 値 0.6 未満) 又は 未診断	80 点以上	対象項目の 0% 以上 25% 未満

文化施設 - 3

2軸評価の結果（その他文化施設（清華園・水木洋子邸・郭沫若記念館））



◆サービスに関する評価指標

評価\指標	利用実態	施設配置	1人当たりコスト
	利用者数 対象施設の平均値(100%) に対する割合		
5	160%以上	—	—
4	120%以上 160%未満	—	—
3	80%以上 120%未満	—	—
2	40%以上 80%未満	—	—
1	0%以上 40%未満	—	—

◆建物に関する評価指標

評価\指標	耐震性	老朽化度	快適性
5	耐震性あり (避難所指定又はIs値 0.9 以上)	49 点以下	対象項目の 100%該当
4		50 点～59 点	対象項目の 75%以上 100%未満該当
3	耐震性あり (Is 値 0.6 以上)	60 点～69 点	対象項目の 50%以上 75%未満該当
2		70 点～79 点	対象項目の 25%以上 50%未満該当
1	耐震性なし(Is 値 0.6 未満) 又は 未診断	80 点以上	対象項目の 0%以上 25%未満

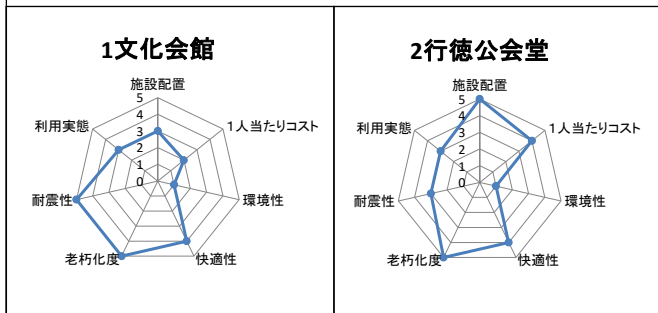
文化施設 - 4

施設一覧（ホール等・その他文化施設）

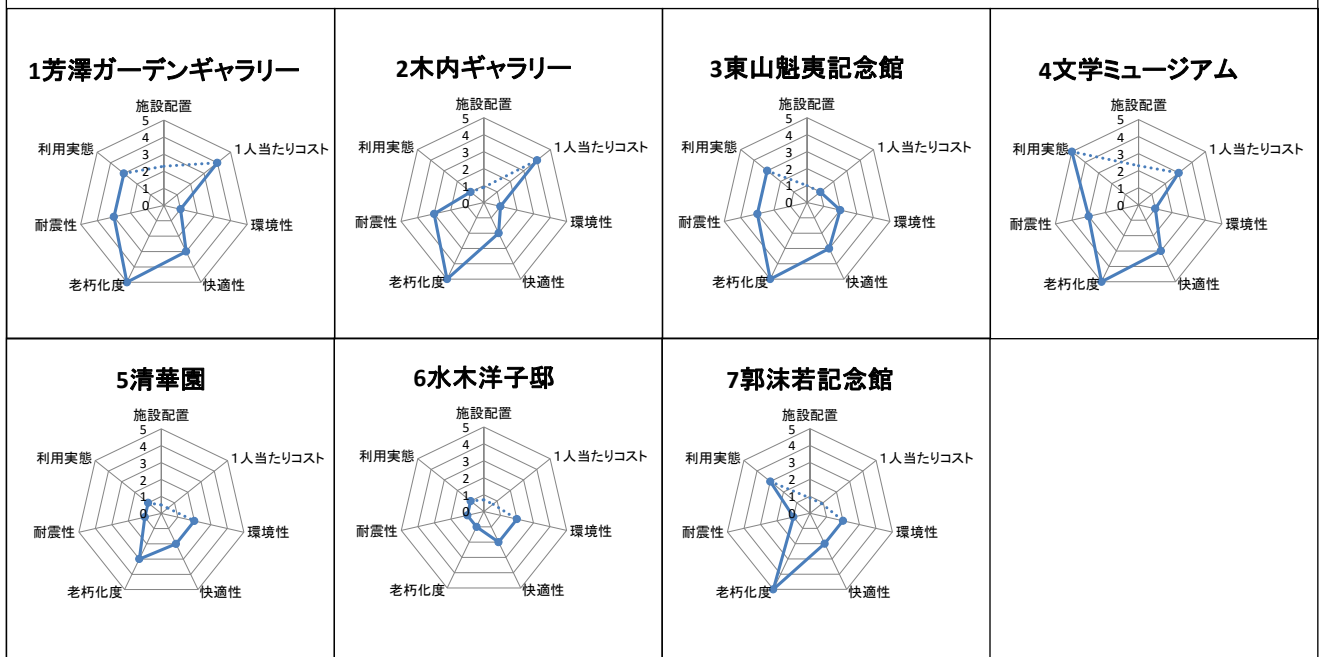
小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
						利用実態 (※)	施設配置 (重複率 %)	1人当たりコスト(円)	耐震性	老朽化度 (総合劣化度)	快適性 (該当率 %)	環境性 (該当数)
ホール等	1 文化会館	大和田1-1-5	20,117.35	昭和60	30	70	30	1,658	耐震性あり	44	82	0
	2 行徳公会堂	末広1-1-48	3,077.65	平成16	11	60	0	865	耐震性あり	26	82	0
	3 市民会館(建替中)	八幡4-2-1	-	-	-	-	29	-	-	-	-	-
ホール等 計 (3施設)			23,195.00									
その他文化施設	1 芳澤ガーデンギャラリー	真間5-1-18	599.25	平成16	11	24,799	-	1,570	耐震性あり	38	55	1
	2 木内ギャラリー	真間4-11-4	216.70	平成16	11	6,024	-	1,938	耐震性あり	38	45	1
	3 東山魁夷記念館	中山1-16-2	1,388.37	平成17	10	24,666	-	6,375	耐震性あり	19	73	2
	4 文学ミュージアム	鬼高1-1-4	2,970.00	平成6	21	47,447	-	3,325	耐震性あり	29	64	0
	5 清華園	中山4-14-1	174.73	昭和53	37	4,991	-	-	未診断	60	27	2
	6 水木洋子邸	八幡5-17-3	126.68	昭和16	74	1,288	-	-	未診断	89	27	2
	7 郭沫若記念館	真間5-3-19	119.80	平成16	11	16,650	-	-	未診断	22	36	2
その他文化施設 計 (7施設)			5,595.53									
文化施設 計 (10施設)			28,790.53									

※利用実態：ホール等については稼働率(%)、その他文化施設については年間利用者数を記載。

レーダーチャート（ホール等）

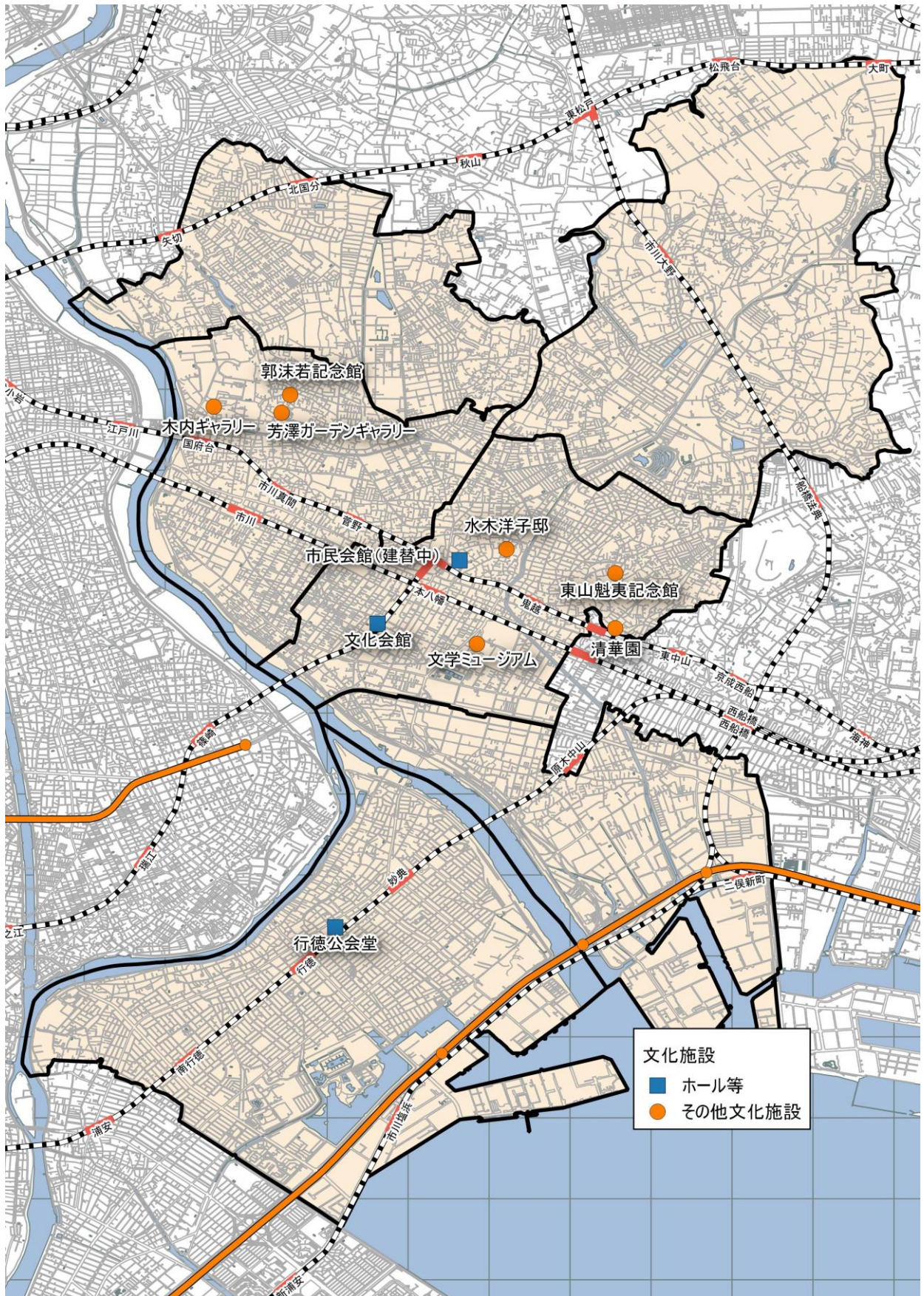


レーダーチャート（その他文化施設）



文化施設 - 5

配置図（ホール等・その他文化施設）



(6) 幼稚園・保育園

目標値

延床面積	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
	27,521.37 m ²	22,017.37 m ²	▲5,504 m ² ▲20%

将来のあり方	・年少人口の減少（平成 27 年度→平成 42 年度 ▲24.3%）及び民間事業者による保育園整備の推進を踏まえ、平成 42 年度における幼稚園・保育園の延床面積は、20%削減とします。
基本的な方針	・女性の社会進出や共働き世帯の増加に伴い、保育サービスの需要は高水準となっていますが、民間による運営が拡大しているため、民営化を推進し、施設を民間に譲渡することで面積削減を図ります。 ・公立幼稚園と公立保育園との統廃合を検討します。

現状及び課題

<幼稚園>

- ・公立幼稚園の今後のあり方について、平成 22 年度に市川市幼児教育振興審議会より、
 - ①当面は、百合台幼稚園・大洲幼稚園・南行徳幼稚園の 3 園を基幹園として残し、その他の幼稚園は、今後の就園状況や地域の実情等に配慮しながら、順次廃園を検討していく。
 - ②短期的な方向性について、園児の増加が見込めない稲荷木幼稚園を廃園、防衛庁官舎の廃止により園児の激減が予想される二俣幼稚園は当面休園することが望ましい。
 - ③将来的な方向性について「国が検討を進めている「幼稚園」「保育園」「認定こども園」の一体化施策の動向を見極めたうえで決定していくことが望ましい。
 などの答申がなされています。
- この答申を踏まえ、平成 26 年度をもって稲荷木幼稚園を廃園し、二俣幼稚園については平成 27 年度をもって休園することとしました。
- ・公立幼稚園の民営化については、私立幼稚園として県の設置認可が必要となりますが、現状の私立幼稚園で定員枠が充足しており、民営化による新規の私立幼稚園の認可は困難になっています。
- ・園児数が年々減少していることや、平成 27 年 4 月から本格的に実施された子ども・子育て支援新制度を踏まえ、今後の就園状況や私立幼稚園を含めた地域の実情等も考慮しながら将来的な公立幼稚園の方向性を改めて検討する必要があります。

<保育園>

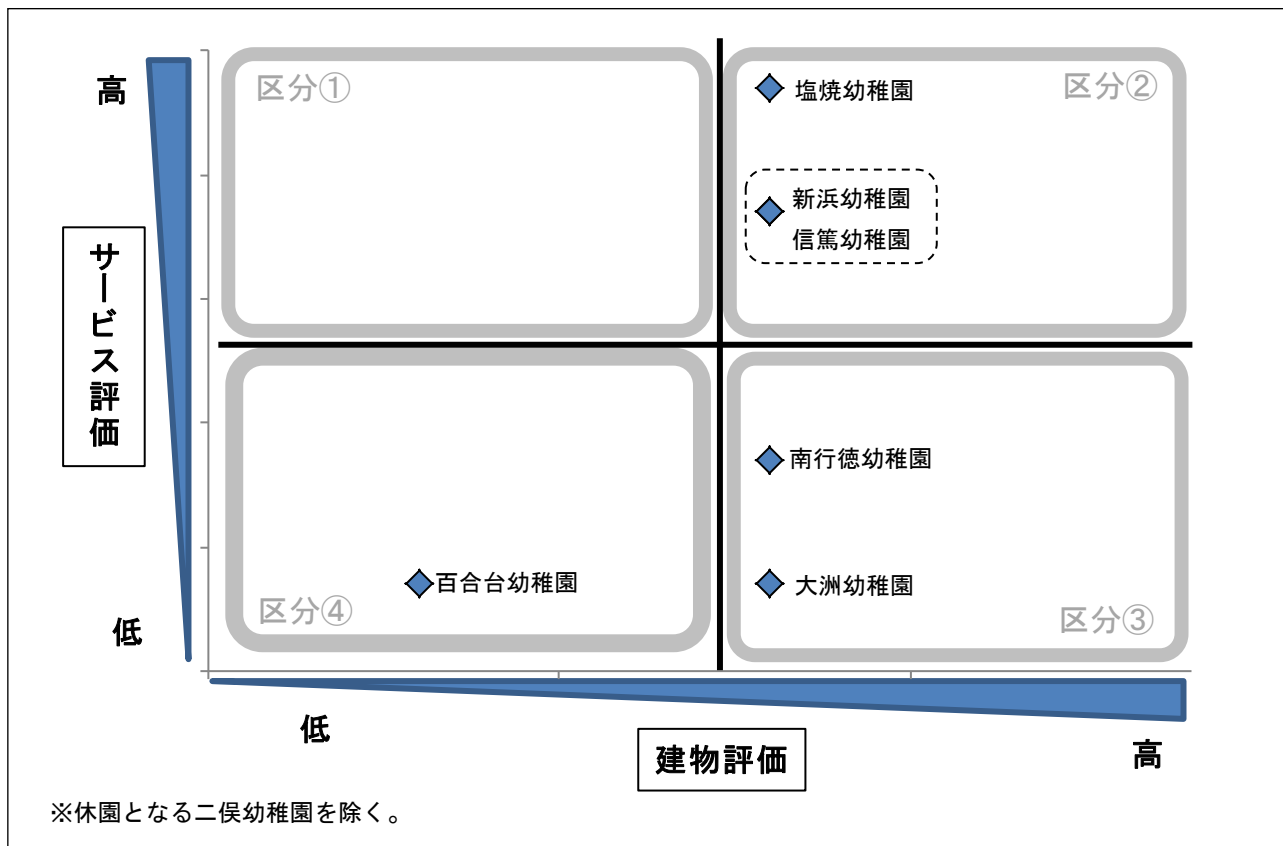
- ・平成 27 年 4 月現在で、国基準として 373 人の待機児童数となっています。少子化の進展により子どもの数は減少する一方、女性の社会進出や共働き世帯の増加などによる要保育児童数は今後も増加傾向となる見込みであることから、潜在的待機児童の適確な把握が必要です。
- ・保護者の雇用・勤務形態の多様化により、延長保育、夜間保育、休日保育などの受け入れ体制が求められています。充実した保育環境を整備し、働く女性の育児支援を更に推進していくことが求められています。
- ・運営については、現在、指定管理者制度を導入している公立保育園の民営化を進めています。平成 28 年度からは宮久保保育園、湊新田保育園、妙典保育園の 3 園が民営化となります。
- ・公立保育園の建物は、昭和 40 年代・50 年代の建設が多く、耐震基準は満たしているものの、老朽化が進んでいます。今後、大規模な改修や改築が集中的に必要となります。

<幼稚園・保育園全般>

- ・将来的には、国が検討を進めている「幼稚園」「保育園」「認定こども園」の一体化施策の動向を見極めたうえで方向性を定めていくことが望ましいことから、今後は、公立幼稚園と公立保育園をあわせ見直し（統廃合など）を検討していく必要があります。

幼稚園・保育園 - 1

2軸評価の結果（幼稚園）



◆サービスに関する評価指標

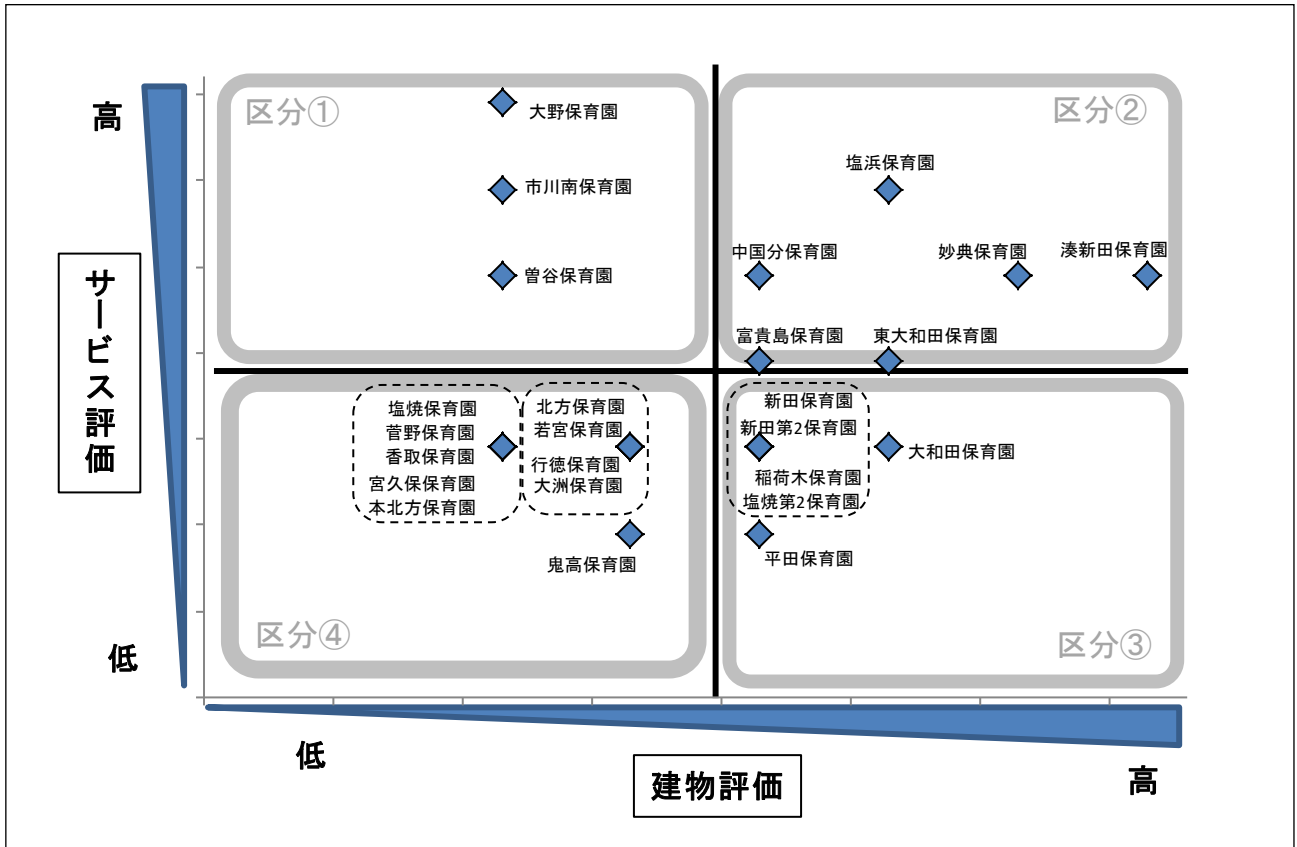
評価\指標	利用実態	施設配置	1人当たりコスト
	入園率	対象範囲(半径1km)に同種施設が重複する割合	対象施設の平均値(100%)に対する割合
5	100%(以上を含む)	重複無し(0%)	0%以上 40%未満
4	75%以上 100%未満	25%未満が重複	40%以上 80%未満
3	50%以上 75%未満	50%未満が重複	80%以上 120%未満
2	25%以上 50%未満	75%未満が重複	120%以上 160%未満
1	25%未満	75%以上が重複	160%以上

◆建物に関する評価指標

評価\指標	耐震性	老朽化度	快適性
5	耐震性あり (避難所指定又はIs値0.9以上)	49点以下	対象項目の100%該当
4		50点~59点	対象項目の75%以上100%未満該当
3	耐震性あり(Is値0.6以上)	60点~69点	対象項目の50%以上75%未満該当
2		70点~79点	対象項目の25%以上50%未満該当
1	耐震性なし(Is値0.6未満) 又は 未診断	80点以上	対象項目の0%以上25%未満

幼稚園・保育園 - 2

2軸評価の結果（保育園）



◆サービスに関する評価指標

評価\指標	利用実態	施設配置	1人当たりコスト
	入園率	対象範囲(半径 1km)に同種施設が重複する割合	対象施設の平均値(100%)に対する割合
5	100%(以上を含む)	重複無し(0%)	0%以上 40%未満
4	75%以上 100%未満	25%未満が重複	40%以上 80%未満
3	50%以上 75%未満	50%未満が重複	80%以上 120%未満
2	25%以上 50%未満	75%未満が重複	120%以上 160%未満
1	25%未満	75%以上が重複	160%以上

◆建物に関する評価指標

評価\指標	耐震性	老朽化度	快適性
5	耐震性あり (避難所指定又はIs値 0.9 以上)	49 点以下	対象項目の 100%該当
4		50 点~59 点	対象項目の 75%以上 100%未満該当
3	耐震性あり (Is 値 0.6 以上)	60 点~69 点	対象項目の 50%以上 75%未満該当
2		70 点~79 点	対象項目の 25%以上 50%未満該当
1	耐震性なし(Is 値 0.6 未満) 又は 未診断	80 点以上	対象項目の 0%以上 25%未満

幼稚園・保育園 - 3

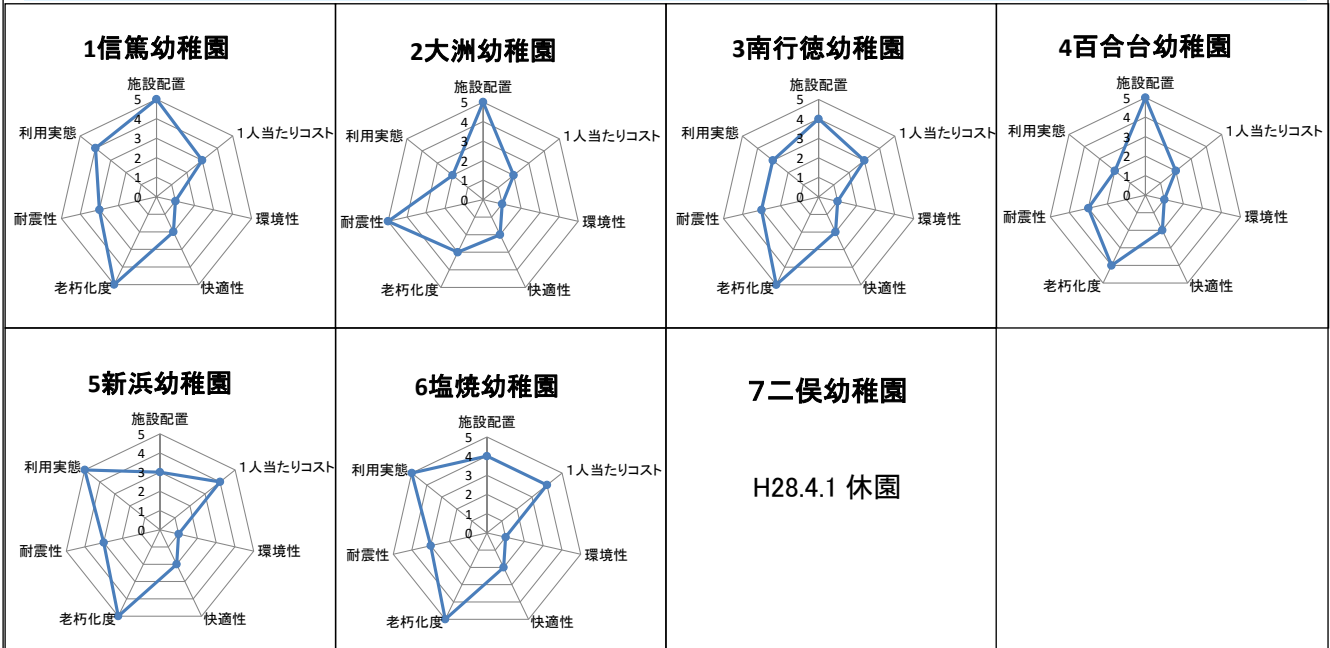
施設一覧（幼稚園・保育園）

中分類	小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標				
							利用実態 (入園率 %)	施設配置 (重複率 %)	1人当たりコスト(円)	耐震性	老朽化度 (総合劣化度)	快適性 (該当率 %)	環境性 (該当数)	
幼稚園	1	信篤幼稚園	高谷1-8-1	1,266.93	昭和54	36	84	0	43,143	耐震性あり	47	36	0	
	2	大洲幼稚園	大洲4-3-12	1,267.76	昭和49	41	48	0	58,394	耐震性あり	64	27	0	
	3	南行徳幼稚園	欠真間1-6-15	1,723.82	昭和55	35	71	15	42,765	耐震性あり	49	27	0	
	4	百合台幼稚園	曾谷6-10-1	1,347.99	昭和57	33	48	0	56,506	耐震性あり	51	27	0	
	5	新浜幼稚園	行徳駅前4-5-2	1,060.57	昭和60	30	100	38	35,691	耐震性あり	44	36	0	
	6	塩焼幼稚園	塩焼5-9-1	1,262.49	平成3	24	100	23	34,984	耐震性あり	42	27	0	
	7	二俣幼稚園	二俣678	1,456.58	昭和53	37	19	—	67,307	耐震性あり	—	27	0	
幼稚園 計 (7施設)				9,386.14										
幼稚園・保育園	保育園	1	平田保育園	平田1-20-16	832.16	昭和51	39	95	100	195,769	耐震性あり	69	27	0
		2	北方保育園	北方1-12-1	425.99	昭和45	45	98	93	188,272	耐震性あり	74	27	1
		3	若宮保育園	若宮3-7-6	200.22	昭和39	51	85	69	204,058	耐震性あり	74	27	1
		4	大洲保育園	大洲2-3-8	508.86	昭和41	49	82	77	147,618	耐震性あり	75	27	1
		5	富貴島保育園	八幡6-14-19	396.86	昭和43	47	100	100	146,439	耐震性あり	67	27	1
		6	東大和田保育園	東大和田2-6-2	548.07	昭和44	46	100	100	141,496	耐震性あり	78	27	1
		7	中国分保育園	中国分2-13-1	535.29	昭和45	45	93	27	155,287	耐震性あり	86	27	1
		8	大和田保育園	大和田4-4-1	523.72	昭和46	44	81	100	165,518	耐震性あり	76	27	1
		9	新田保育園	新田3-21-1	671.80	昭和47	43	99	100	136,454	耐震性あり	102	27	1
		10	鬼高保育園	鬼高1-11-20	671.27	昭和48	42	96	76	209,375	耐震性あり	74	27	0
		11	行徳保育園	行徳駅前4-22-17	935.34	昭和49	41	99	95	174,110	耐震性あり	73	36	0
		12	曾谷保育園	曾谷7-28-15	1,688.40	昭和49	41	95	33	148,322	耐震性あり	82	27	0
		13	本北方保育園	本北方2-40-23	732.80	昭和50	40	95	92	160,210	耐震性あり	99	27	0
		14	菅野保育園	菅野4-12-16	752.11	昭和52	38	98	79	159,304	耐震性あり	95	27	0
		15	塩焼保育園	塩焼2-2-5	900.59	昭和53	37	97	97	163,797	耐震性あり	94	36	0
		16	稲荷木保育園	稲荷木1-26-16	683.38	昭和53	37	92	89	167,845	耐震性あり	94	27	0
		17	新田第2保育園	新田2-1-24	833.71	昭和54	36	98	98	158,881	耐震性あり	84	27	0
		18	塩焼第2保育園	塩焼3-11-15	826.90	昭和54	36	94	93	172,909	耐震性あり	87	27	0
		19	塩浜保育園	塩浜4-2-10-101	848.58	昭和55	35	90	6	150,134	耐震性あり	71	27	0
		20	大野保育園	南大野2-4-5	1,067.59	昭和55	35	107	24	172,113	耐震性あり	86	27	0
		21	香取保育園	香取2-6-25	537.03	昭和57	33	106	87	206,290	耐震性あり	81	36	0
		22	湊新田保育園	湊新田2-8-3	558.87	平成13	14	113	100	95,384	耐震性あり	46	45	0
		23	妙典保育園	妙典6-2-45	1,111.70	平成14	13	107	51	135,374	耐震性あり	51	36	0
		24	市川南保育園	市川南4-1-15	755.08	昭和50	40	98	46	80,516	耐震性あり	99	36	0
		25	宮久保保育園	宮久保3-17-10	588.91	昭和51	39	107	82	210,555	耐震性あり	96	27	0
保育園 計 (25施設)				18,135.23										
幼稚園・保育園 計 (32施設)				27,521.37										

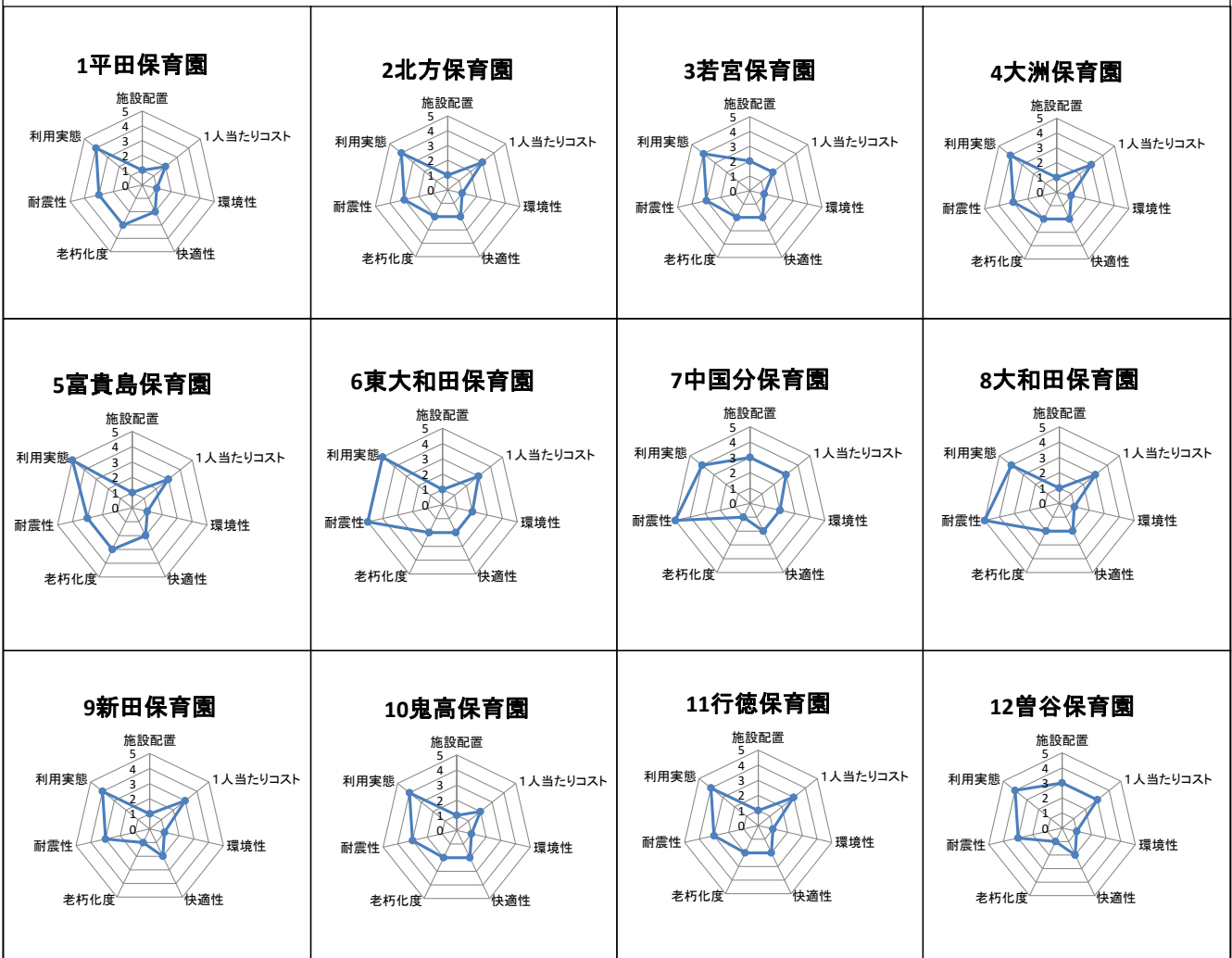
※大野保育園については以下のとおりとする。
 ・延床面積：分園（大野小学校内）の床面積を含む。
 ・建築年度及び経過年数：本園の建築年度及び経過年数を記載。

幼稚園・保育園 - 4

レーダーチャート（幼稚園）



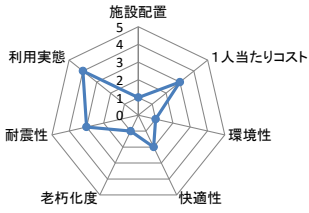
レーダーチャート（保育園 1）



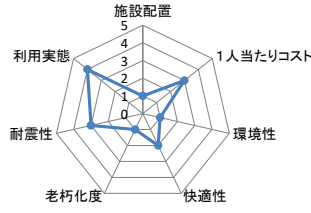
幼稚園・保育園 - 5

レーダーチャート（保育園 2）

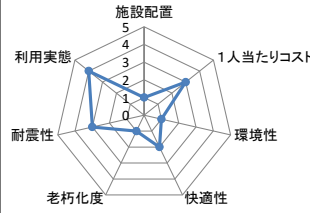
13本北方保育園



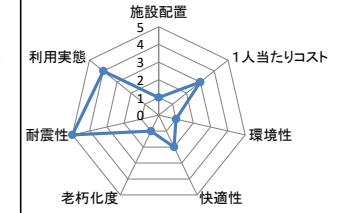
14菅野保育園



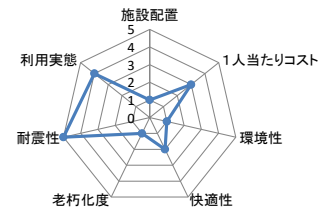
15塩焼保育園



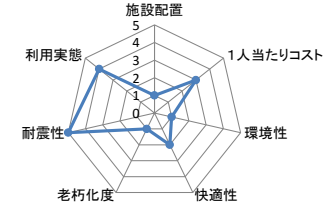
16稻荷木保育園



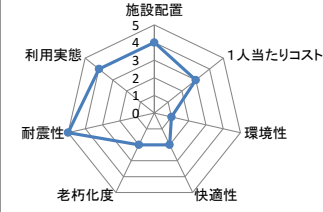
17新田第2保育園



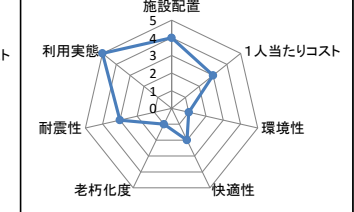
18塩焼第2保育園



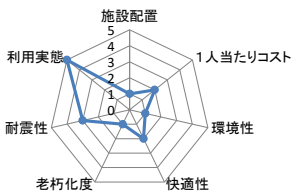
19塩浜保育園



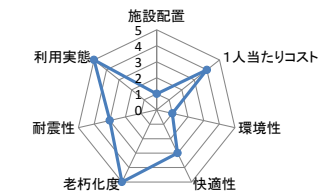
20大野保育園



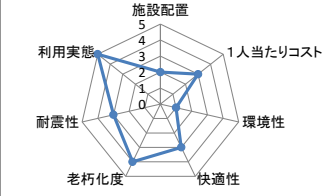
21香取保育園



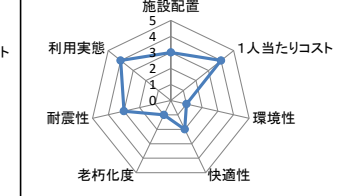
22湊新田保育園



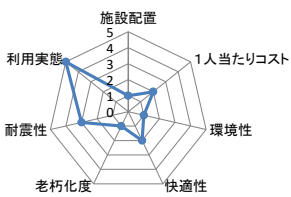
23妙典保育園



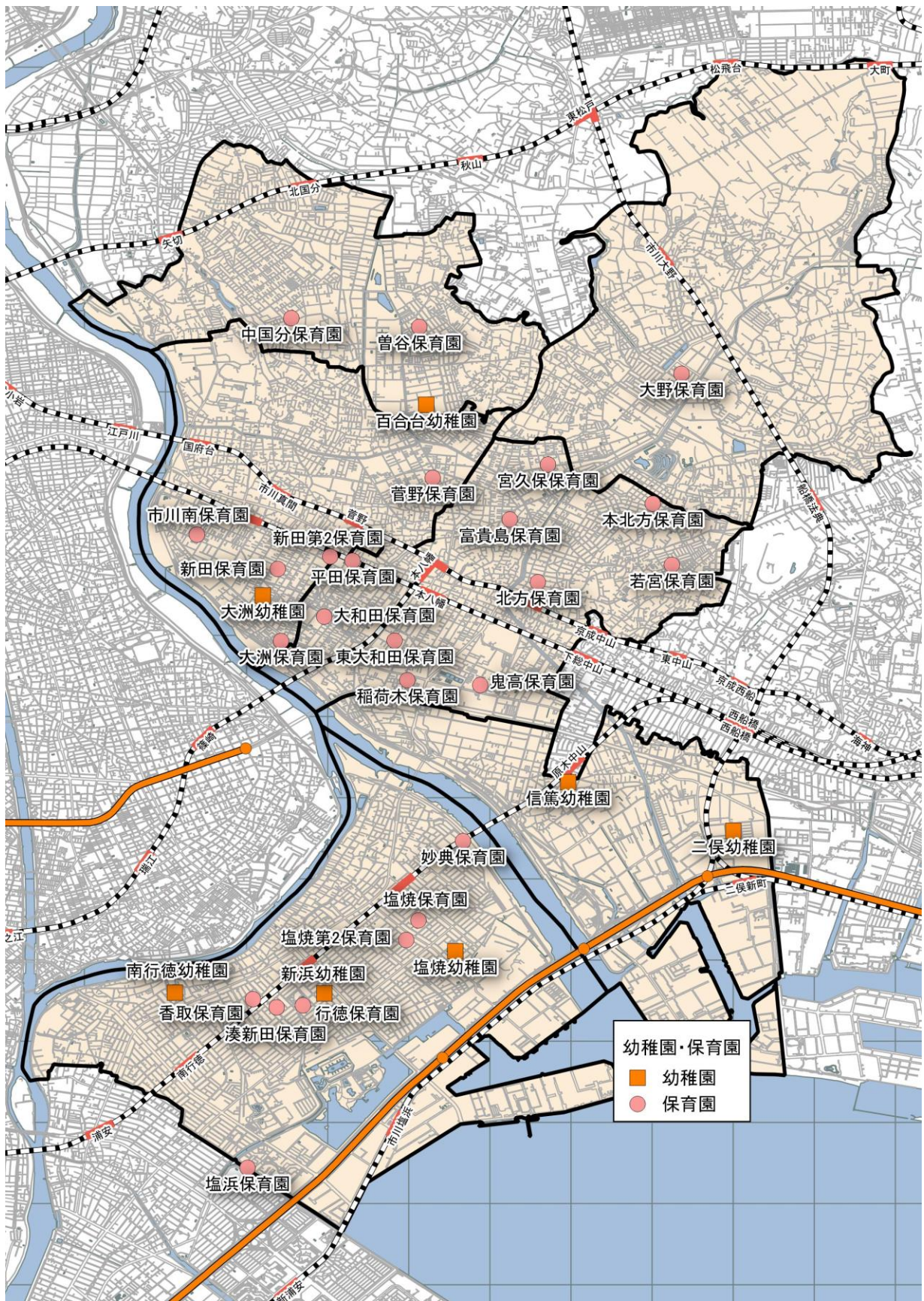
24市川南保育園



25宮久保保育園



配置図（幼稚園・保育園）



(7) 幼児・児童施設

目標値

延床面積	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
	5,713.32 m ²	5,713.32 m ²	± 0 m ² ± 0 %

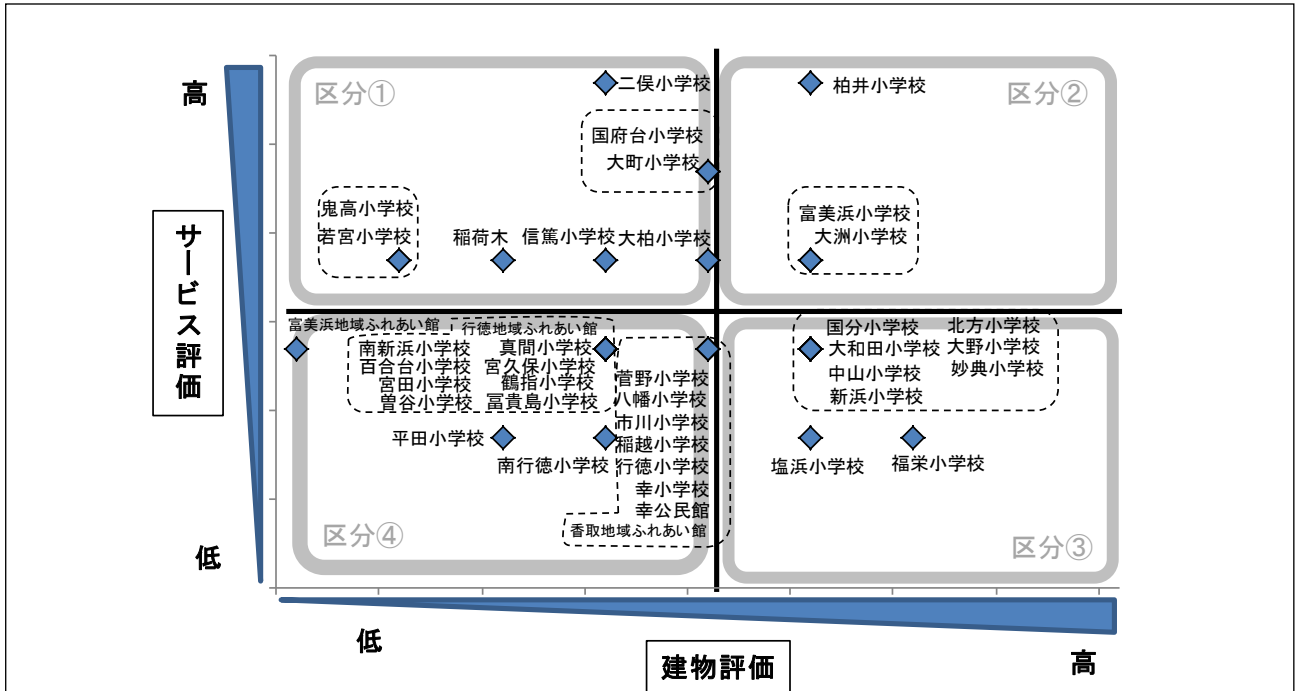
将来のあり方	・年少人口は減少（平成 27 年度→平成 42 年度 ▲24.3%）しますが、一方で、国の施策の拡大によりニーズが増加していることを鑑み、平成 42 年度における幼児・児童施設の延床面積は、±0%とします。
基本的な方針	・民間市場が成熟していない現状を鑑み、当面は施設面積を増やしてニーズに対応していく必要がありますが、原則的に、学校など既存の余剰施設を活用することで、市全体の保有面積増加を抑えていきます。 ・将来的には、年少人口の減少に沿って面積の削減を図り、目標達成を目指します。

現状及び課題

- ・現在、各学校の教室等を活用して、46クラブ100室の放課後保育クラブを設置しています。
- ・児童数については減少傾向にありますが、子ども・子育て関連3法の成立により、児童福祉法が改正され、平成 27年度より小学校6年生まで入所対象範囲が拡大されたことや、女性の社会進出等社会状況の変化に伴い、利用者が増加しています。
- ・放課後保育クラブの利用率は、1年生が最も高く、1年生全児童の約 33%が利用しています。また、全学年（1年生～6年生）では約 20%の利用となっており、利用希望者は今後増加すると見込まれています。
- ・放課後保育クラブは毎年増設していますが、今後も、利用希望者の増加が見込まれていることから、利用希望者の増加に対応するため、学校施設以外の施設の活用も含め、引き続き、検討していく必要があります。
- ・運営については、全施設指定管理者制度を導入しています。

幼児・児童施設 - 1

2軸評価の結果（放課後保育クラブ）



※建物を借用している施設は除く。
 （中国分小学校放課後保育クラブ、新井小学校放課後保育クラブ、塩焼小学校放課後保育クラブ）
 ※平成 27 年度に設置（条例上を含む）された施設は除く。
 （妙典放課後保育クラブ、南行徳公民館放課後保育クラブ、本行徳放課後保育クラブ）

◆サービスに関する評価指標

評価\指標	利用実態 入所率	施設配置 対象範囲(半径 1km)に 同種施設が重複する割合	1人当たりコスト 対象施設の平均値(100%)に 対する割合
5	100%(以上を含む)	重複無し(0%)	0%以上 40%未満
4	75%以上 100%未満	25%未満が重複	40%以上 80%未満
3	50%以上 75%未満	50%未満が重複	80%以上 120%未満
2	25%以上 50%未満	75%未満が重複	120%以上 160%未満
1	25%未満	75%以上が重複	160%以上

◆建物に関する評価指標

評価\指標	耐震性	老朽化度	快適性
5	耐震性あり (避難所指定又は Is 値 0.9 以上)	49 点以下	対象項目の 100%該当
4		50 点~59 点	対象項目の 75%以上 100%未満該当
3	耐震性あり (Is 値 0.6 以上)	60 点~69 点	対象項目の 50%以上 75%未満該当
2		70 点~79 点	対象項目の 25%以上 50%未満該当
1	耐震性なし(Is 値 0.6 未満) 又は 未診断	80 点以上	対象項目の 0%以上 25%未満

幼児・児童施設 - 2

施設一覧（放課後保育クラブ）

小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
						利用実態 (入所率 %)	施設配置 (重複率 %)	1人当たり コスト(円)	耐震性	老朽化度 (総合変化度)	快適性 (該当率 %)	環境性 (該当数)
放課後 保育 クラブ	1 市川小学校放課後保育クラブ	市川2-32-5	207.85	昭和54	36	90	85	1,800	耐震性あり	50	45	0
	2 真間小学校放課後保育クラブ	真間4-1-1	151.46	昭和44	46	92	87	1,788	耐震性あり	78	18	0
	3 中山小学校放課後保育クラブ	中山1-1-5	224.28	昭和56	34	98	96	1,798	耐震性あり	42	45	0
	4 八幡小学校放課後保育クラブ	八幡3-24-1	173.46	昭和38	52	87	100	1,817	耐震性あり	78	36	0
	5 国分小学校放課後保育クラブ	東国分2-4-1	70.50	昭和46	44	78	100	1,969	耐震性あり	61	27	0
	6 大柏小学校放課後保育クラブ	大野町2-1877	199.50	昭和38	52	103	85	1,796	耐震性あり	75	36	0
	7 宮田小学校放課後保育クラブ	新田4-8-15	129.60	昭和34	56	98	100	1,848	耐震性あり	85	27	0
	8 富貴島小学校放課後保育クラブ	八幡6-10-11	133.20	昭和48	42	90	100	1,833	耐震性あり	80	36	0
	9 若宮小学校放課後保育クラブ	若宮3-54-10	50.85	昭和38	52	86	58	2,207	耐震性あり	84	27	0
	10 国府台小学校放課後保育クラブ	国府台5-25-4	152.00	昭和43	47	88	31	1,847	耐震性あり	73	18	0
	11 平田小学校放課後保育クラブ	平田3-28-1	189.00	昭和36	54	66	100	1,852	耐震性あり	92	36	0
	12 鬼高小学校放課後保育クラブ	鬼高2-13-5	232.14	昭和44	46	92	69	1,853	耐震性あり	81	27	0
	13 菅野小学校放課後保育クラブ	菅野6-14-1	137.60	昭和51	39	86	100	1,823	耐震性あり	74	45	0
	14 行徳小学校放課後保育クラブ	富浜1-1-40	231.94	昭和31	59	95	76	1,846	耐震性あり	74	36	0
	15 信篤小学校放課後保育クラブ	原木2-16-1	67.50	昭和53	37	89	55	1,943	耐震性あり	67	27	0
	16 南行徳小学校放課後保育クラブ	欠真間1-6-38	202.90	昭和31	59	88	78	1,776	耐震性あり	100	27	0
	17 鶴指小学校放課後保育クラブ	大和田4-11-1	147.20	昭和42	48	90	96	1,851	耐震性あり	80	27	0
	18 宮久保小学校放課後保育クラブ	宮久保5-7-1	194.31	昭和43	47	103	95	1,793	耐震性あり	85	27	0
	19 二俣小学校放課後保育クラブ	二俣678	132.00	昭和45	45	56	30	1,869	耐震性あり	83	27	0
	20 中国分小学校放課後保育クラブ	中国分1-22-1	借用	—	—	86	93	2,402	—	—	—	—
	21 曾谷小学校放課後保育クラブ	曾谷7-18-1	129.60	昭和48	42	38	90	1,836	耐震性あり	80	27	0
	22 大町小学校放課後保育クラブ	大町84-10	67.50	昭和49	41	88	0	2,145	耐震性あり	79	27	0
	23 北方小学校放課後保育クラブ	北方町4-1356-1	67.50	昭和49	41	92	100	1,951	耐震性あり	67	36	0
	24 新浜小学校放課後保育クラブ	行徳駅前4-5-1	202.85	昭和51	39	86	91	1,780	耐震性あり	63	27	0
	25 百合台小学校放課後保育クラブ	曾谷6-10-1	135.00	昭和52	38	109	100	1,847	耐震性あり	85	36	0
	26 富美浜小学校放課後保育クラブ	南行徳2-3-1	202.50	昭和52	38	81	97	1,800	耐震性あり	62	27	0
	27 柏井小学校放課後保育クラブ	柏井町1-1149-1	80.86	平成元	26	105	18	1,856	耐震性あり	32	36	0
	28 大洲小学校放課後保育クラブ	大洲4-18-1	135.00	昭和53	37	95	84	1,784	耐震性あり	61	27	0
	29 幸小学校放課後保育クラブ	幸1-11-1	135.00	昭和54	36	102	87	1,817	耐震性あり	72	27	0
	30 新井小学校放課後保育クラブ	新井1-18-13	借用	—	—	93	36	2,140	—	—	—	—
	31 南新浜小学校放課後保育クラブ	新浜1-26-1	202.50	昭和54	36	90	95	1,811	耐震性あり	84	27	0
	32 大野小学校放課後保育クラブ	南大野1-42-1	101.20	昭和54	36	66	95	1,837	耐震性あり	66	27	0
	33 塩焼小学校放課後保育クラブ	塩焼5-9-8	借用	—	—	67	95	2,217	—	—	—	—
	34 稲越小学校放課後保育クラブ	稲越町518-2	69.30	昭和55	35	39	72	2,195	耐震性あり	70	27	0
	35 塩浜小学校放課後保育クラブ	塩浜4-5-1	135.18	昭和60	30	91	53	2,128	耐震性あり	63	27	0
	36 大和田小学校放課後保育クラブ	大和田1-1-3	92.82	平成12	15	72	100	1,958	耐震性あり	21	36	0
	37 福栄小学校放課後保育クラブ	南行徳2-2-1	134.46	昭和59	31	82	100	1,879	耐震性あり	52	27	0
	38 妙典小学校放課後保育クラブ	妙典2-14-2	66.00	平成11	16	78	86	2,063	耐震性あり	22	27	0
	39 幸公民館放課後保育クラブ	幸1-16-18	66.00	昭和63	27	82	99	2,149	未診断	75	36	0
	40 富美浜地域ふれあい館放課後保育クラブ	欠真間2-31-5	79.50	昭和53	37	90	100	1,897	未診断	72	36	0

幼児・児童施設 - 3

施設一覧（放課後保育クラブ）

小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
						利用実態 (入所率 %)	施設配置 (重複率 %)	1人当たりコスト(円)	耐震性	老朽化度 (総合劣化度)	快適性 (該当率 %)	環境性 (該当数)
放課後保育クラブ	41 行徳地域ふれあい館放課後保育クラブ	富浜2-5-19	50.00	昭和54	36	90	100	2,042	耐震性あり	44	36	0
	42 香取地域ふれあい館放課後保育クラブ	香取2-19-1	53.00	昭和59	31	85	99	2,151	耐震性あり	51	27	0
	43 稲荷木放課後保育クラブ	稲荷木1-14-1	379.00	昭和55	35	72	69	1,851	耐震性あり	77	27	0
	44 妙典放課後保育クラブ	妙典2-11-13	借用	—	—	—	99	—	—	—	—	—
	45 南行徳公民館放課後保育クラブ	相之川1-3-7	68.11	平成元	26	—	99	—	耐震性あり	53	73	0
	46 本行徳公民館放課後保育クラブ	本行徳12-8	33.15	昭和54	36	—	75	—	耐震性あり	74	73	0
放課後保育クラブ 計 (46施設)			5,713.32									

※建築年度及び経過年数の記載は、以下のとおりとする。

- ・小学校校舎及び体育館に全部又は一部を設置している施設：小学校の施設一覧に記載している建築年度及び経過年数を記載。
- ・小学校校舎及び体育館を使用していない施設：使用している建物の建築年度及び経過年数を記載。

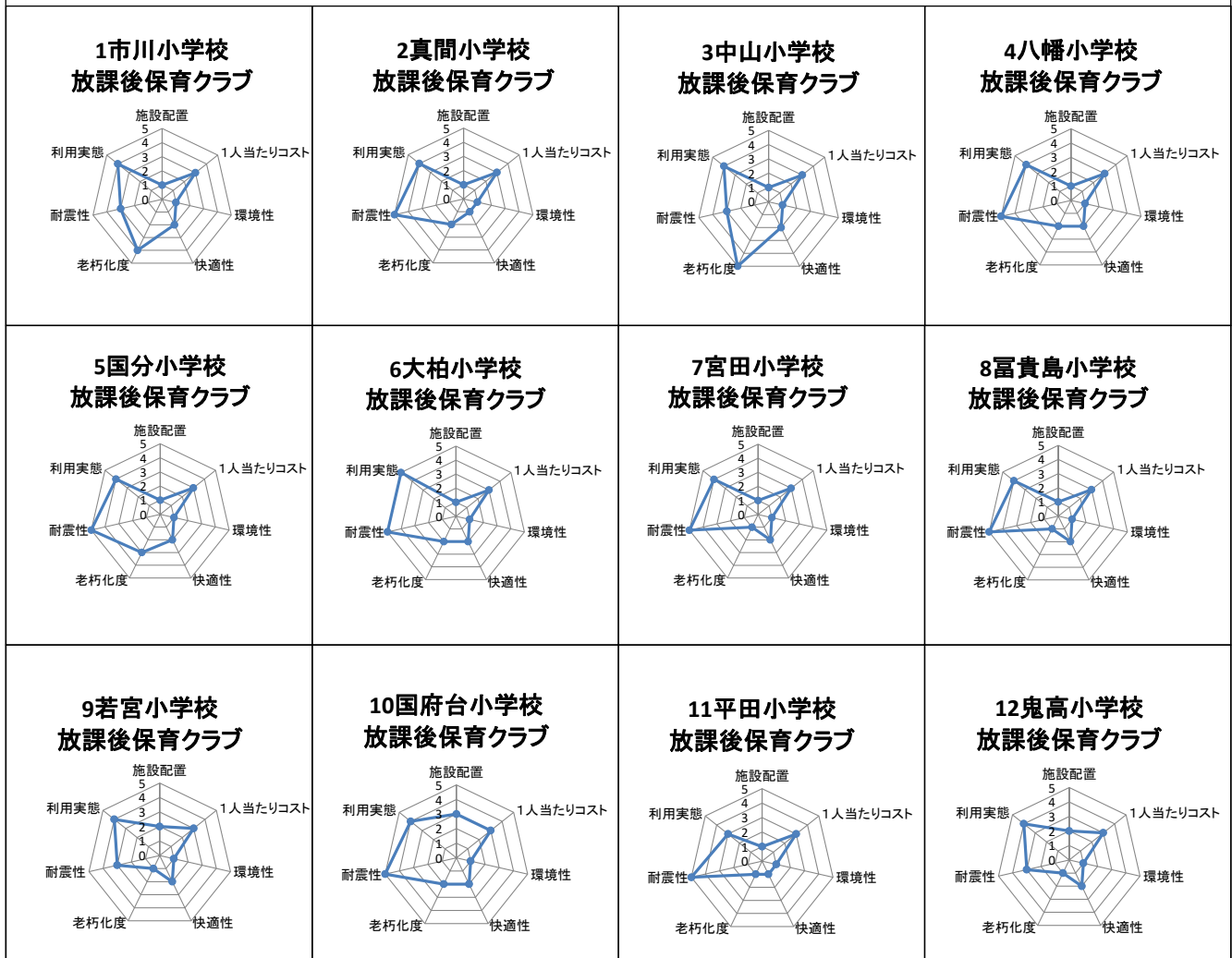
※稲荷木放課後保育クラブは、平成27年度より稲荷木小学校から移転して開設した施設。

※妙典放課後保育クラブは、条例改正により平成27年度より妙典小学校放課後保育クラブから切り離して位置づけた施設。

※南行徳公民館放課後保育クラブは、条例改正により平成27年度より南行徳小学校放課後保育クラブから切り離して位置づけた施設。

※本行徳公民館放課後保育クラブは、平成27年度より新設。

レーダーチャート（放課後保育クラブ1）



幼児・児童施設 - 4

レーダーチャート（放課後保育クラブ2）

<p>13 菅野小学校 放課後保育クラブ</p>	<p>14 行徳小学校 放課後保育クラブ</p>	<p>15 信篤小学校 放課後保育クラブ</p>	<p>16 南行徳小学校 放課後保育クラブ</p>
<p>17 鶴指小学校 放課後保育クラブ</p>	<p>18 宮久保小学校 放課後保育クラブ</p>	<p>19 二俣小学校 放課後保育クラブ</p>	<p>20 中国分小学校 放課後保育クラブ</p>
<p>21 曾谷小学校 放課後保育クラブ</p>	<p>22 大町小学校 放課後保育クラブ</p>	<p>23 北方小学校 放課後保育クラブ</p>	<p>24 新浜小学校 放課後保育クラブ</p>
<p>25 百合台小学校 放課後保育クラブ</p>	<p>26 富美浜小学校 放課後保育クラブ</p>	<p>27 柏井小学校 放課後保育クラブ</p>	<p>28 大洲小学校 放課後保育クラブ</p>
<p>29 幸小学校 放課後保育クラブ</p>	<p>30 新井小学校 放課後保育クラブ</p>	<p>31 南新浜小学校 放課後保育クラブ</p>	<p>32 大野小学校 放課後保育クラブ</p>

幼児・児童施設 - 5

レーダーチャート（放課後保育クラブ3）

<p>33塩焼小学校 放課後保育クラブ</p>	<p>34稲越小学校 放課後保育クラブ</p>	<p>35塩浜小学校 放課後保育クラブ</p>	<p>36大和田小学校 放課後保育クラブ</p>
<p>37福栄小学校 放課後保育クラブ</p>	<p>38妙典小学校 放課後保育クラブ</p>	<p>39幸公民館 放課後保育クラブ</p>	<p>40富美浜地域ふれあい館 放課後保育クラブ</p>
<p>41行徳地域ふれあい館 放課後保育クラブ</p>	<p>42香取地域ふれあい館 放課後保育クラブ</p>	<p>43稲荷木 放課後保育クラブ</p>	<p>44 妙典放課後保育クラブ</p> <p>指標なし</p>
<p>45南行徳公民館 放課後保育クラブ</p>	<p>46本行徳公民館 放課後保育クラブ</p>		

※建物を借用している施設はサービスに関する評価指標のみ表示。
 （中国分小学校放課後保育クラブ、新井小学校放課後保育クラブ、塩焼小学校放課後保育クラブ）
 ※サービスに関する評価指標がない施設は、建物に関する評価指標のみ表示。
 （南行徳公民館放課後保育クラブ、本行徳放課後保育クラブ）

(8) その他子育て支援施設

目標値

延床面積	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
	5,567.54 m ²	5,567.54 m ²	± 0 m ² ± 0 %

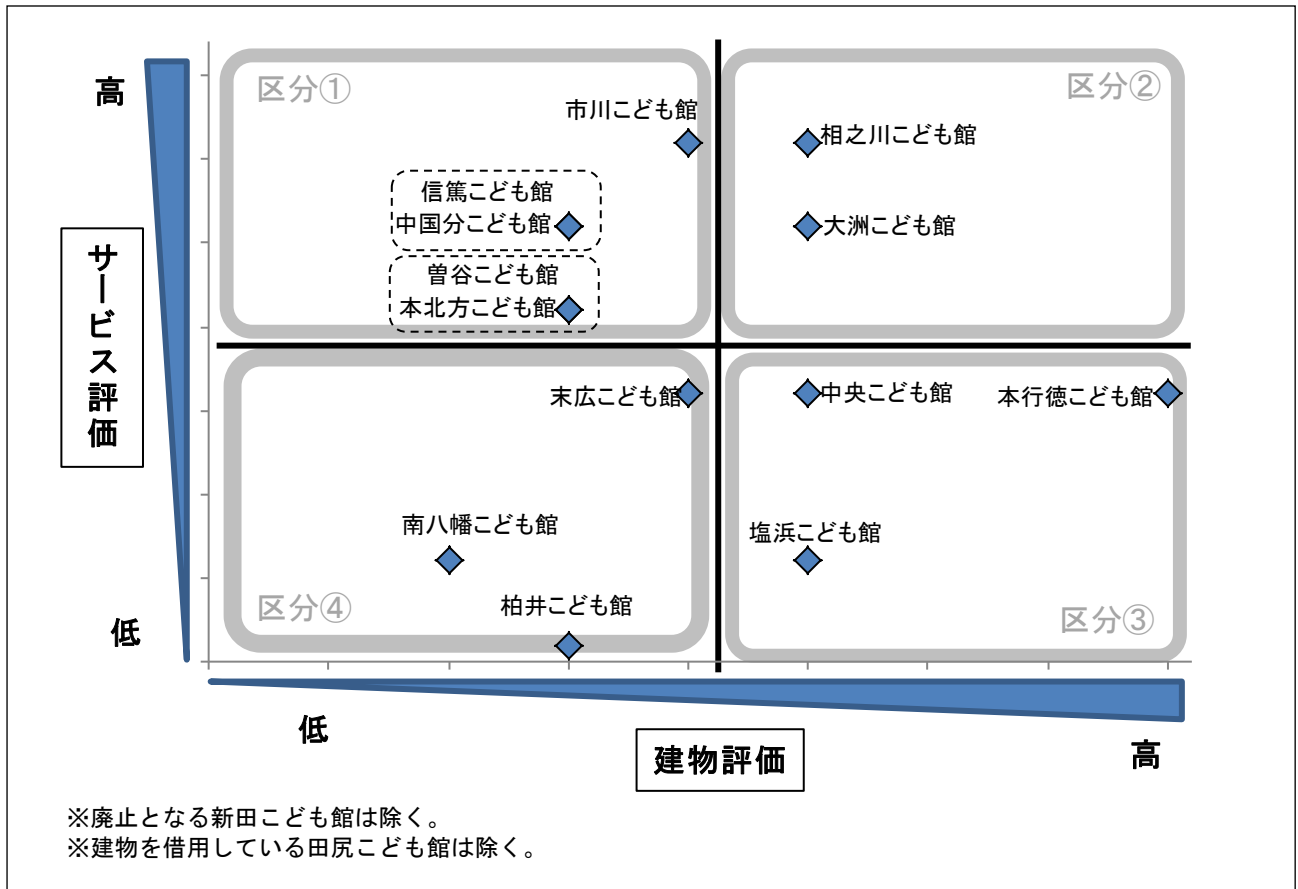
将来のあり方	・年少人口は減少（平成 27 年度→平成 42 年度 ▲24.3%）しますが、施設サービスの需要拡大が見込まれることを踏まえ、平成 42 年度におけるその他子育て支援施設の延床面積は、±0%とします。
基本的な方針	・当該用途としては現状の施設規模を維持しつつ、各施設の機能や役割などを検証し、地域住民の意見等を聞きながら、適正規模・適正配置及び効率的な施設運営などについて検討します。

現状及び課題

- ・子育て支援施設として、18 歳までの子どもと保護者、妊婦を対象としたこども館（15 館）、放課後等における子どもの居場所づくりとしてビーイング（9 館）、子育て親子の交流の場として親子つどいの広場（4 館）、地域の会員同士で子育てを支え合う活動を行うファミリーサポートセンター（2 施設）を設置しています。
- ・多くの施設が、公民館の一室や学校の教室などを活用して設置している施設です。
- ・平成 28 年 4 月 1 日より、新田こども館が新田第二保育園の事業拡大により廃止となります。また、二俣幼稚園休園に伴い、二俣親子つどいの広場が休所となります。

その他子育て支援施設 - 1

2軸評価の結果（こども館）



◆サービスに関する評価指標

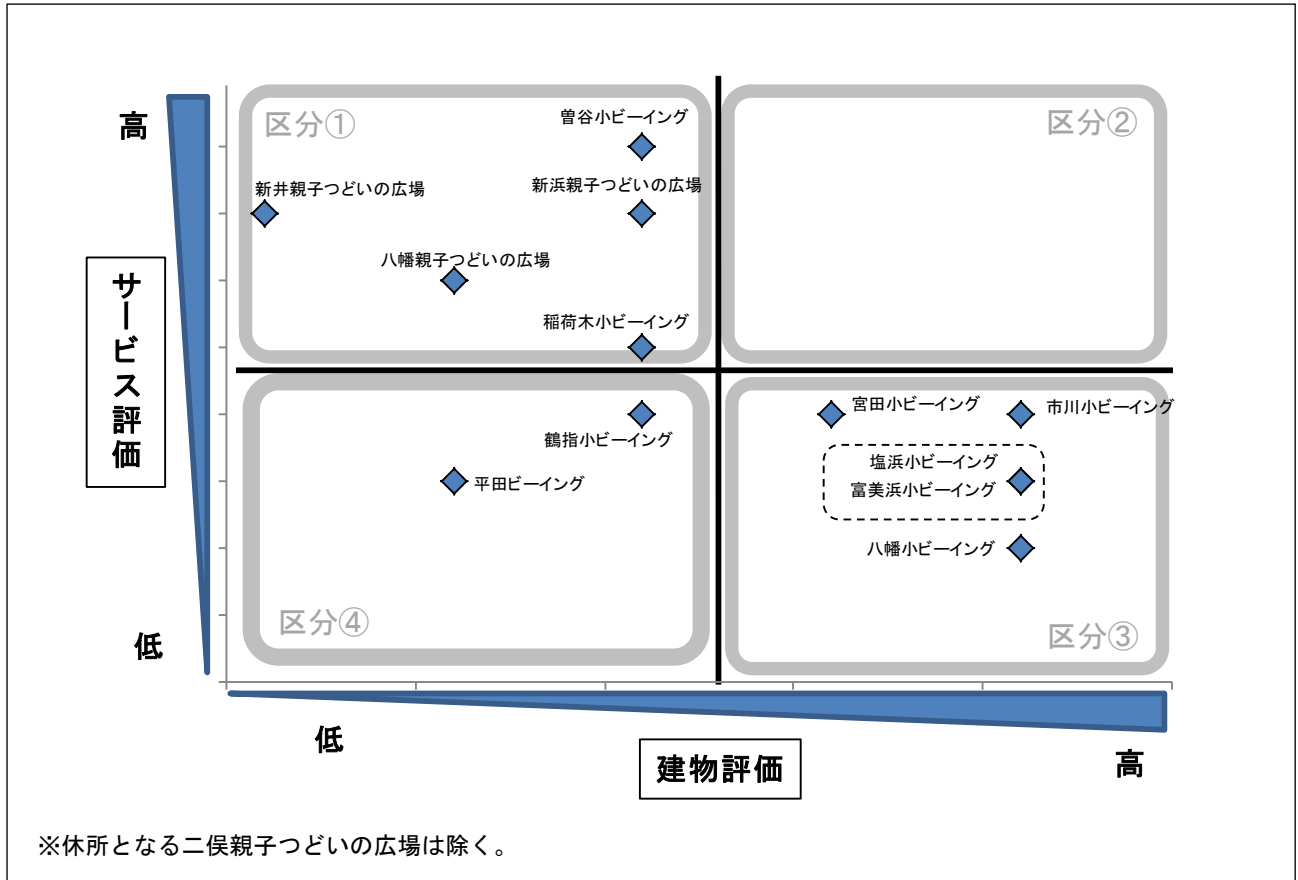
評価\指標	利用実態	施設配置	1人当たりコスト
	利用者数	対象範囲(半径1km)に同種施設が重複する割合	対象施設の平均値(100%)に対する割合
5	100%(以上を含む)	重複無し(0%)	0%以上 40%未満
4	75%以上 100%未満	25%未満が重複	40%以上 80%未満
3	50%以上 75%未満	50%未満が重複	80%以上 120%未満
2	25%以上 50%未満	75%未満が重複	120%以上 160%未満
1	25%未満	75%以上が重複	160%以上

◆建物に関する評価指標

評価\指標	耐震性	老朽化度	快適性
5	耐震性あり (避難所指定又はIs値0.9以上)	49点以下	対象項目の100%該当
4		50点~59点	対象項目の75%以上 100%未満該当
3	耐震性あり(Is値0.6以上)	60点~69点	対象項目の50%以上 75%未満該当
2		70点~79点	対象項目の25%以上 50%未満該当
1	耐震性なし(Is値0.6未満) 又は 未診断	80点以上	対象項目の0%以上 25%未満

その他子育て支援施設 - 2

2軸評価の結果（ビーイング・親子つどいの広場）



◆サービスに関する評価指標

評価\指標	利用実態	施設配置	1人当たりコスト
	利用者数	対象範囲(半径1km)に同種施設が重複する割合	対象施設の平均値(100%)に対する割合
5	100%(以上を含む)	重複無し(0%)	0%以上 40%未満
4	75%以上 100%未満	25%未満が重複	40%以上 80%未満
3	50%以上 75%未満	50%未満が重複	80%以上 120%未満
2	25%以上 50%未満	75%未満が重複	120%以上 160%未満
1	25%未満	75%以上が重複	160%以上

◆建物に関する評価指標

評価\指標	耐震性	老朽化度	快適性
5	耐震性あり (避難所指定又はIs値0.9以上)	49点以下	対象項目の100%該当
4		50点~59点	対象項目の75%以上100%未満該当
3	耐震性あり(Is値0.6以上)	60点~69点	対象項目の50%以上75%未満該当
2		70点~79点	対象項目の25%以上50%未満該当
1	耐震性なし(Is値0.6未満) 又は 未診断	80点以上	対象項目の0%以上25%未満

その他子育て支援施設 - 3

施設一覧（こども館・ビーイング・親子つどいの広場・ファミリー・サポート・センター）

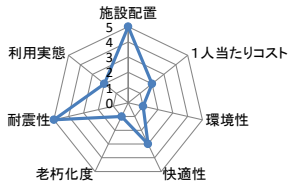
中分類	小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
							利用実態 (年間利用者数)	施設配置 (重複率%)	1人当たりコスト(円)	耐震性	老朽化度 (総合劣化度)	快適性 (該当率%)	環境性 (該当数)
その他子育て支援施設	こども館	1 本北方こども館	本北方3-19-16	241.60	昭和53	37	11,702	0	1,327	耐震性あり	91	65	0
		2 中国分こども館	中国分2-13-8	432.00	昭和48	42	16,335	16	606	耐震性あり	85	55	0
		3 新田こども館	新田2-1-24	100.00	昭和54	36	7,092	—	959	耐震性あり	84	27	0
		4 田尻こども館	田尻4-13-3	借用	平成22	5	11,652	86	928	—	—	—	—
		5 塩浜こども館	塩浜4-3ハイタウン塩浜1号棟103	132.30	昭和60	30	10,274	0	480	耐震性あり	36	55	0
		6 相之川こども館	相之川1-3-7	198.24	平成元	26	27,039	10	922	耐震性あり	53	73	0
		7 市川こども館	市川2-33-6	941.53	昭和48	42	22,143	46	1,363	耐震性あり	56	55	0
		8 中央こども館	鬼高1-1-4	1,655.00	平成6	21	151,271	72	751	耐震性あり	29	73	0
		9 大洲こども館	大洲4-18-3	468.59	昭和55	35	14,458	46	1,870	耐震性あり	70	73	0
		10 南八幡こども館	南八幡2-20-1	349.40	昭和56	34	18,447	77	1,951	耐震性あり	68	55	0
		11 柏井こども館	柏井町2-844	56.70	昭和54	36	6,522	0	834	耐震性あり	78	45	0
		12 曾谷こども館	曾谷6-25-5	72.00	昭和57	33	8,999	16	444	耐震性あり	83	64	0
		13 信篤こども館	高谷1-8-1	48.52	昭和56	34	11,011	58	466	耐震性あり	49	91	0
		14 本行徳こども館	本行徳12-8	50.00	昭和54	36	7,597	46	488	耐震性あり	74	73	0
		15 末広こども館	末広1-1-31	84.00	昭和53	37	18,636	47	765	耐震性あり	90	82	0
	こども館 計 (15施設)				4,829.88								
	ビーイング	1 曾谷小ビーイング	曾谷7-18-1	64.80	昭和48	42	6,630	0	—	耐震性あり	80	45	0
		2 塩浜小ビーイング	塩浜4-5-1	67.59	昭和55	35	2,216	53	—	耐震性あり	68	45	0
		3 鶴指小ビーイング	大和田4-11-1	74.29	昭和42	48	7,585	94	—	耐震性あり	80	36	0
		4 市川小ビーイング	市川2-32-5	共用	昭和43	47	2,841	60	—	耐震性あり	73	55	0
		5 宮田小ビーイング	新田4-8-15	64.80	昭和34	56	6,049	94	—	耐震性あり	85	55	0
		6 八幡小ビーイング	八幡3-24-1	共用	昭和38	52	1,098	91	—	耐震性あり	78	55	0
		7 稲荷木小ビーイング	稲荷木1-14-1	63.00	昭和41	49	4,505	50	—	耐震性あり	93	45	0
		8 平田ビーイング	平田2-16-7	45.36	昭和49	41	5,124	100	—	未診断	51	36	0
		9 富美浜小ビーイング	南行徳2-3-1	共用	昭和52	38	4,578	95	—	耐震性あり	62	45	0
	ビーイング 計 (9施設)				379.84								
	親子つどいの広場	1 新井親子つどいの広場	新井3-31-1	94.00	昭和54	36	15,756	62	—	未診断	62	36	0
		2 新浜親子つどいの広場	新浜1-26-1	67.50	昭和54	36	10,887	54	—	耐震性あり	84	36	0
		3 八幡親子つどいの広場	八幡4-2-1	132.32	昭和31	59	18,527	82	—	耐震性あり	79	55	0
		4 二俣親子つどいの広場	二俣678	64.00	昭和53	37	7,574	0	—	耐震性あり	71	27	0
親子つどいの広場 計 (4施設)				357.82									
ファミリー・サポート・センター	1 ファミリー・サポート・センター本部(窓口)	大洲1-18-1	窓口	平成16	11	—	—	—	—	—	—	—	
	2 ファミリー・サポート・センター妙典支部(窓口)	妙典6-2-45	窓口	平成14	13	—	—	—	—	—	—	—	
ファミリー・サポート・センター 計 (2施設)				0.00									
その他子育て支援施設 計 (30施設)				5,567.54									

※小学校と共用している市川小ビーイング、八幡小ビーイング、富美浜小ビーイングについては、床面積に算入しない。

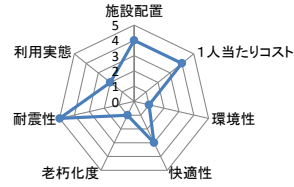
その他子育て支援施設 - 4

レーダーチャート (こども館)

1 本北方こども館



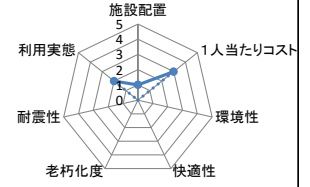
2 中国分こども館



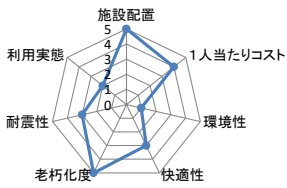
3 新田こども館

H28.4.1 廃止

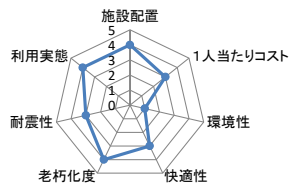
4 田尻こども館



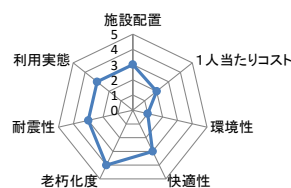
5 塩浜こども館



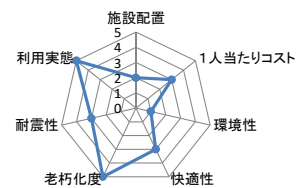
6 相之川こども館



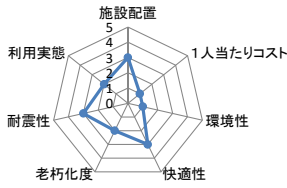
7 市川こども館



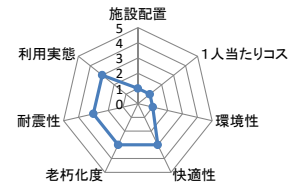
8 中央こども館



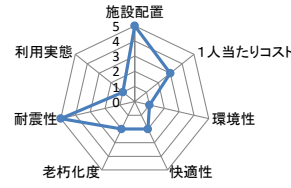
9 大洲こども館



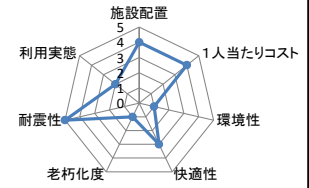
10 南八幡こども館



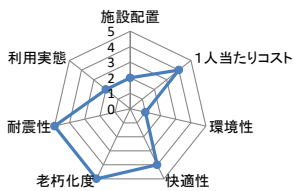
11 柏井こども館



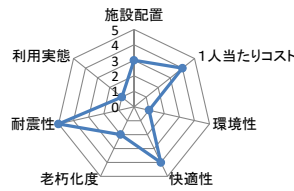
12 曾谷こども館



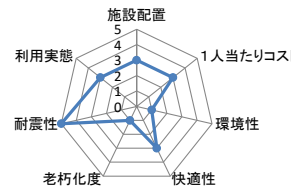
13 信篤こども館



14 本行徳こども館



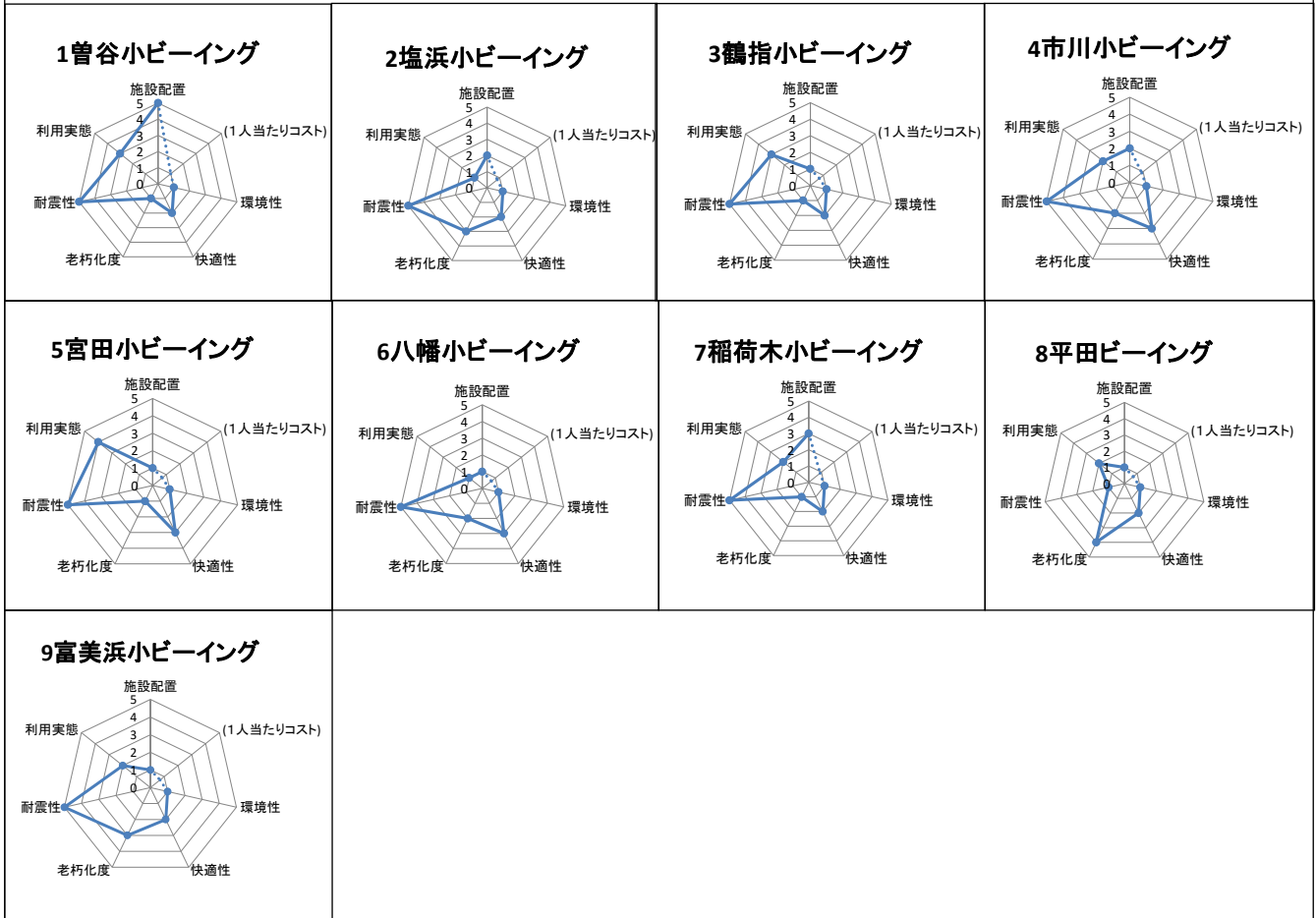
15 末広こども館



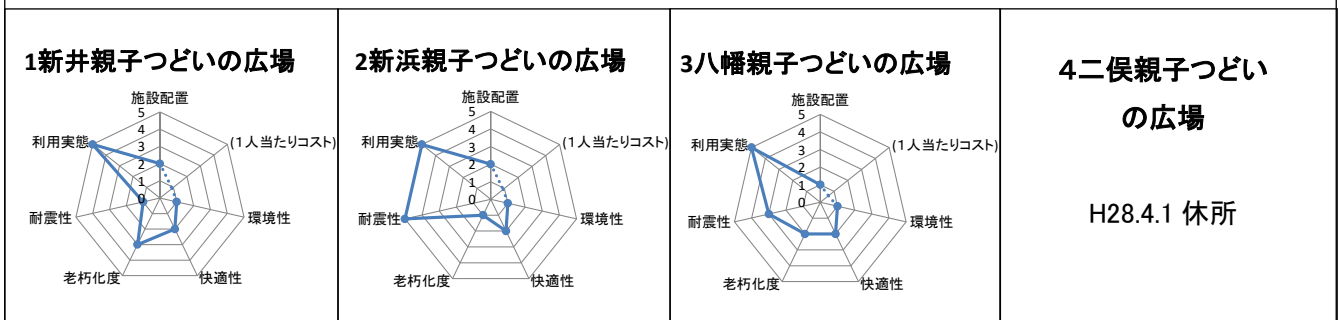
※建物を借用している施設はサービスに関する評価指標のみ表示。(田尻こども館)

その他子育て支援施設 - 5

レーダーチャート (ビーイング)



レーダーチャート (親子つどいの広場)



その他子育て支援施設 - 6

配置図 (こども館・ビーイング・親子つどいの広場・ファミリー・サポート・センター)

